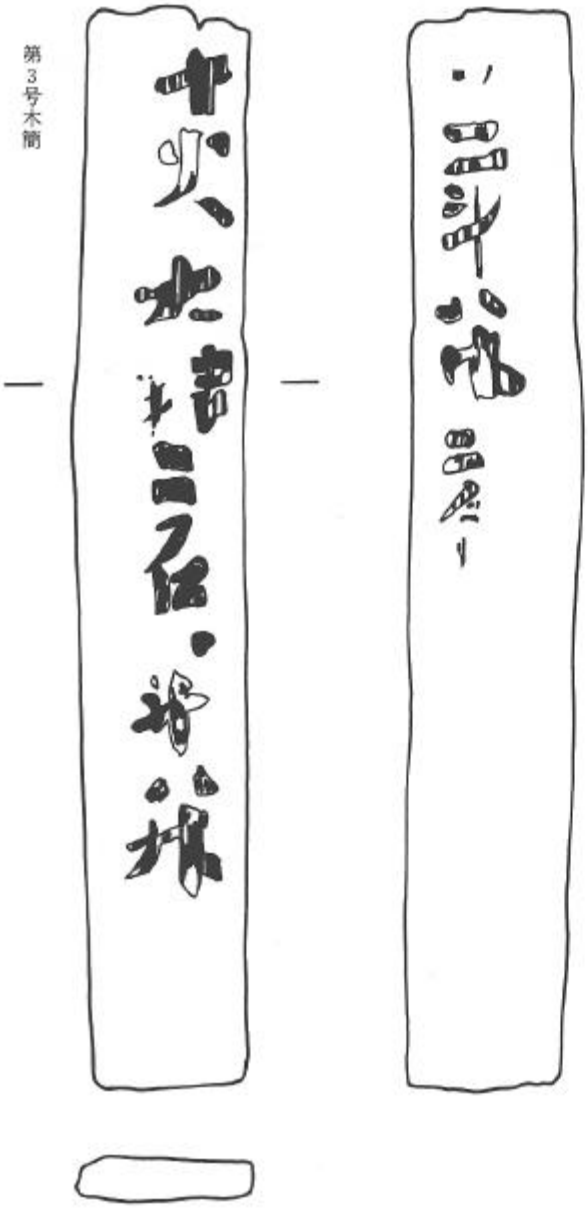
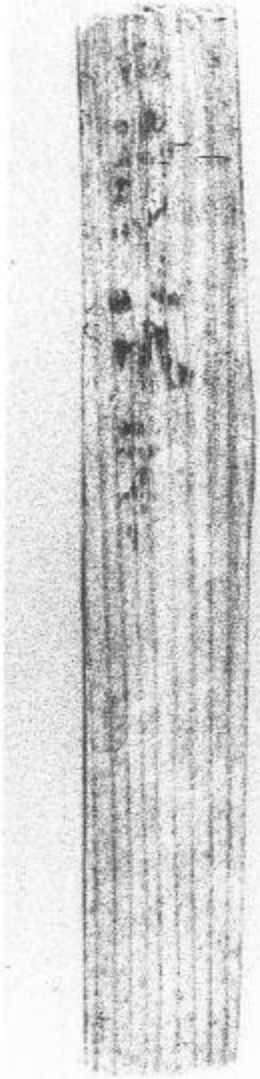
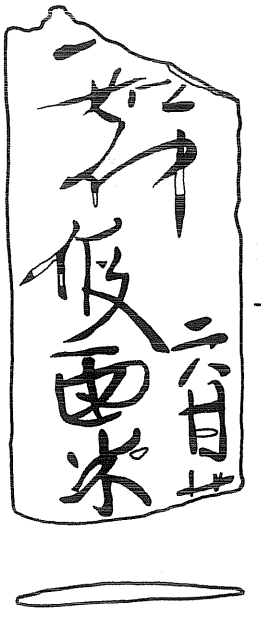
第2号木簡

第3号木簡

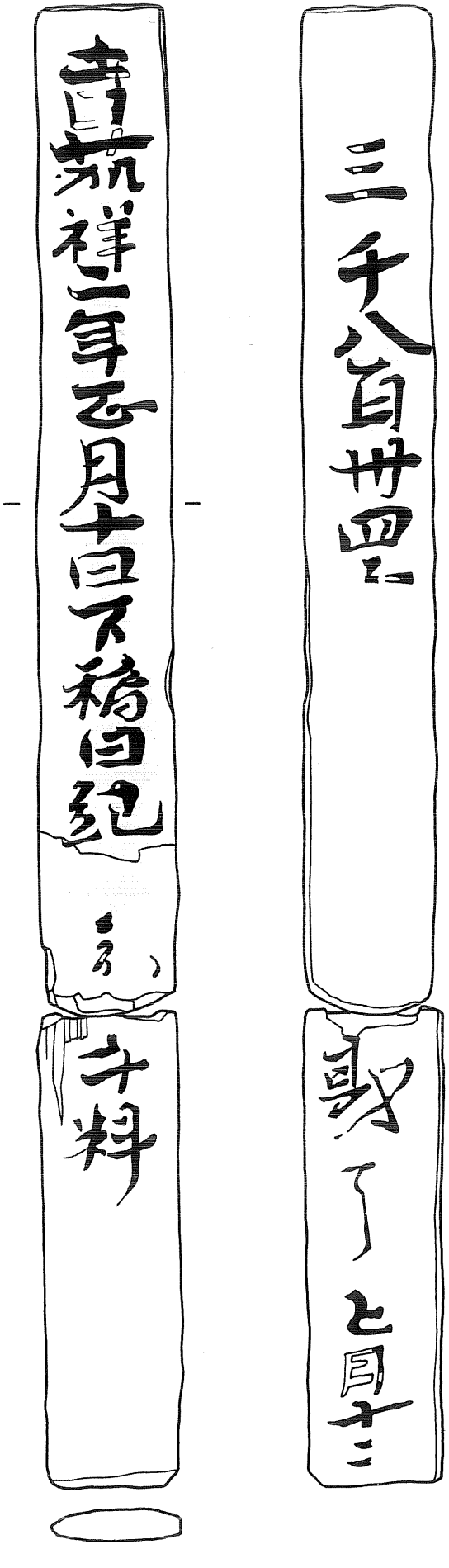




第6号木簡

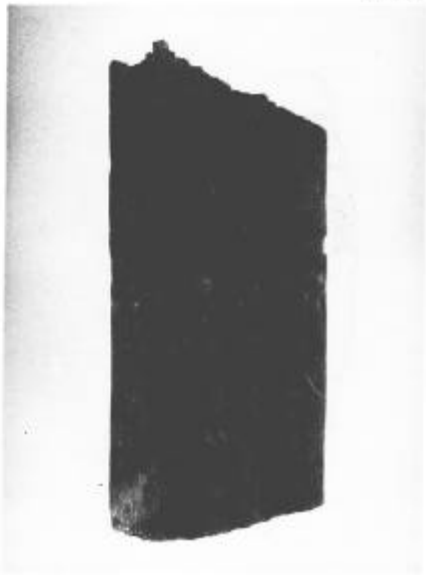


第4・5号木簡



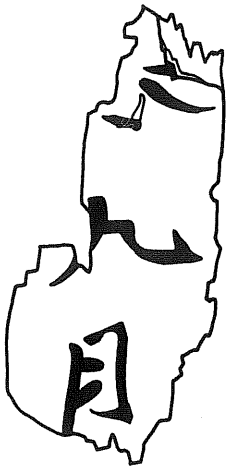
第4・5号木簡

第6号木簡



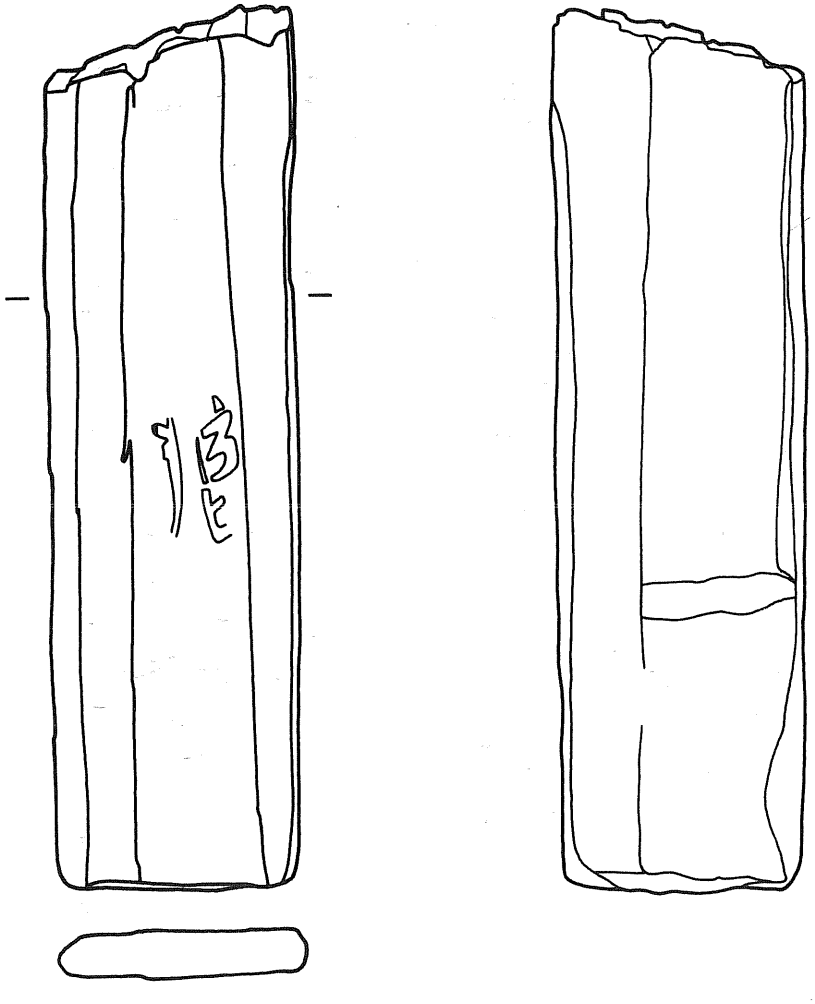
第7号木簡

第8号木簡

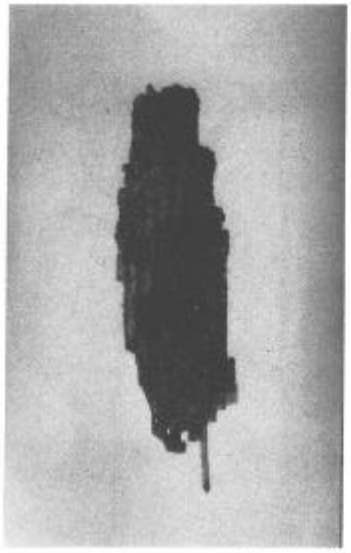


第9号木簡

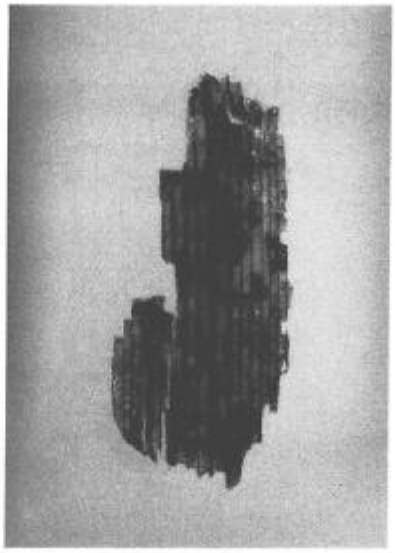
第10号木簡



第7号木簡

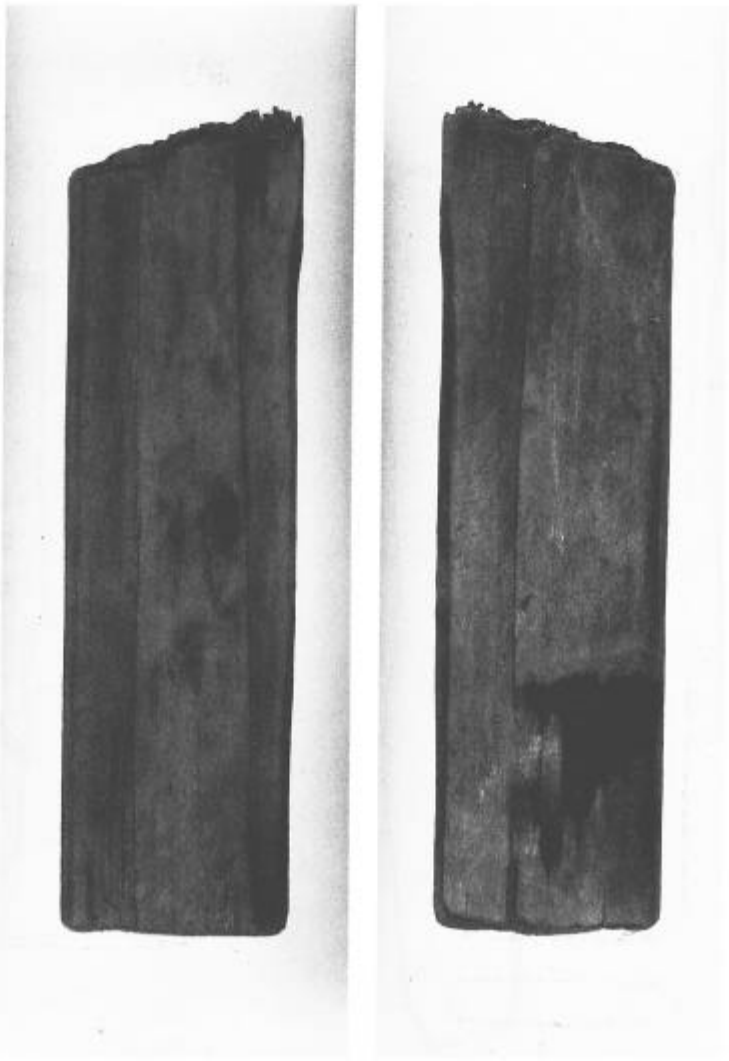


第8号木簡

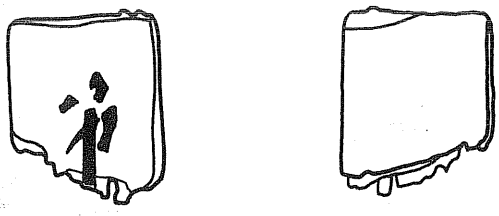


第9号木簡

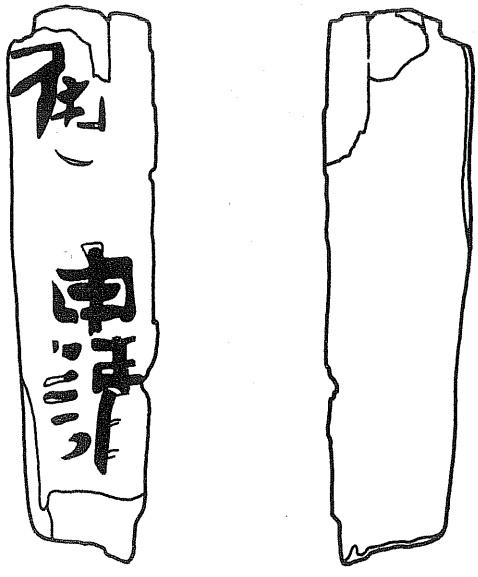
第10号木簡



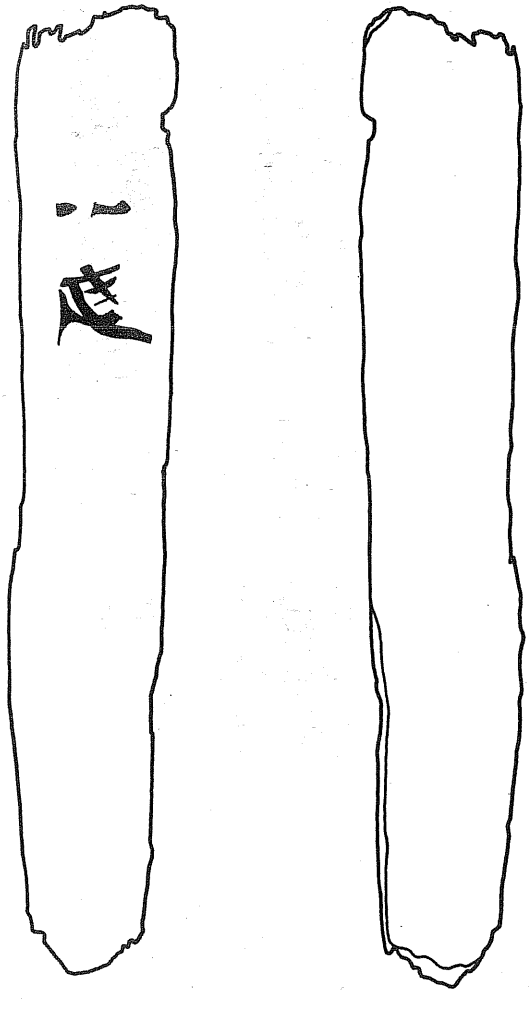
第11号木簡



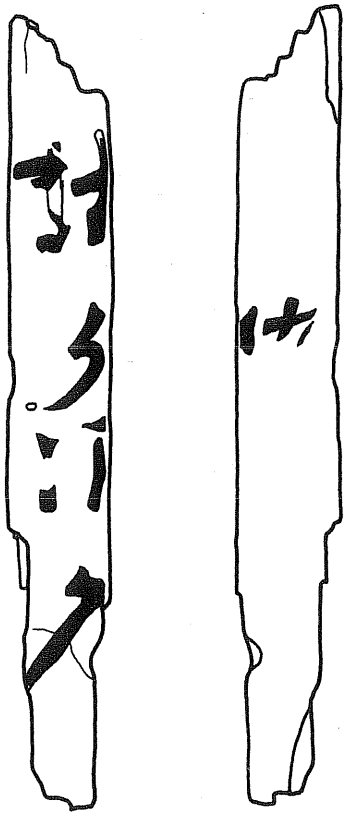
第13号木簡



第12号木簡



第14号木簡



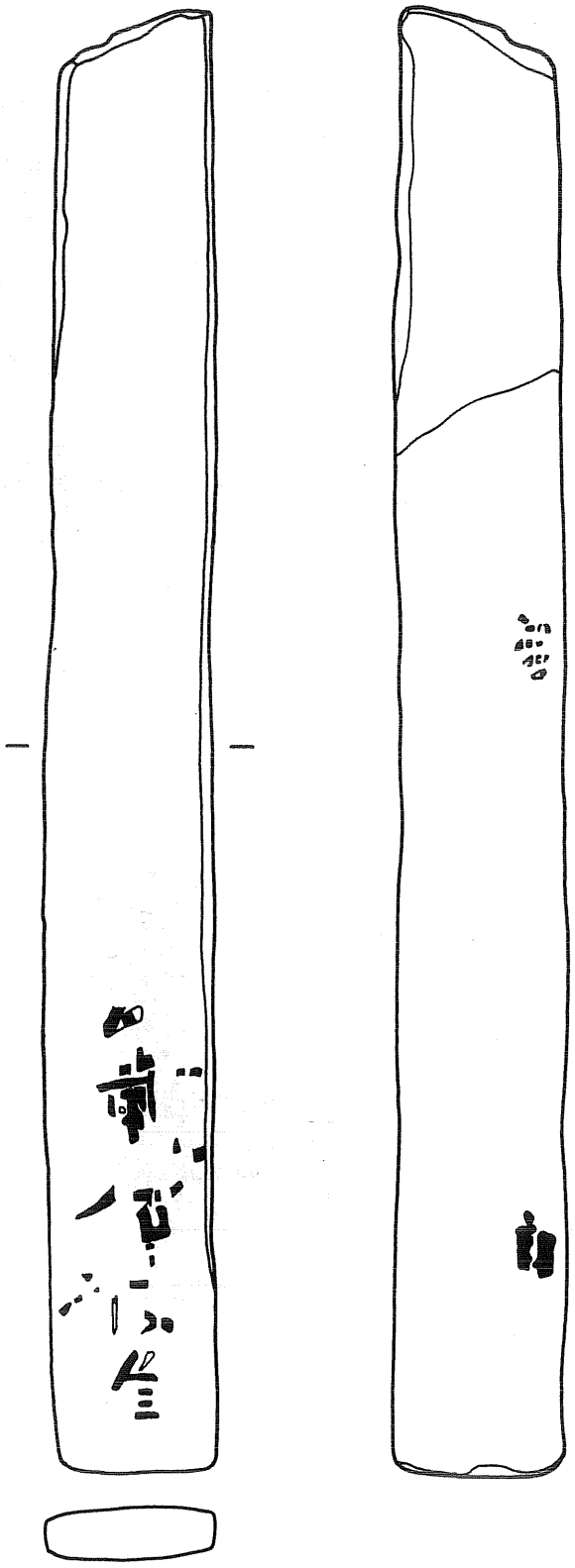
第11号木簡

第13号木簡

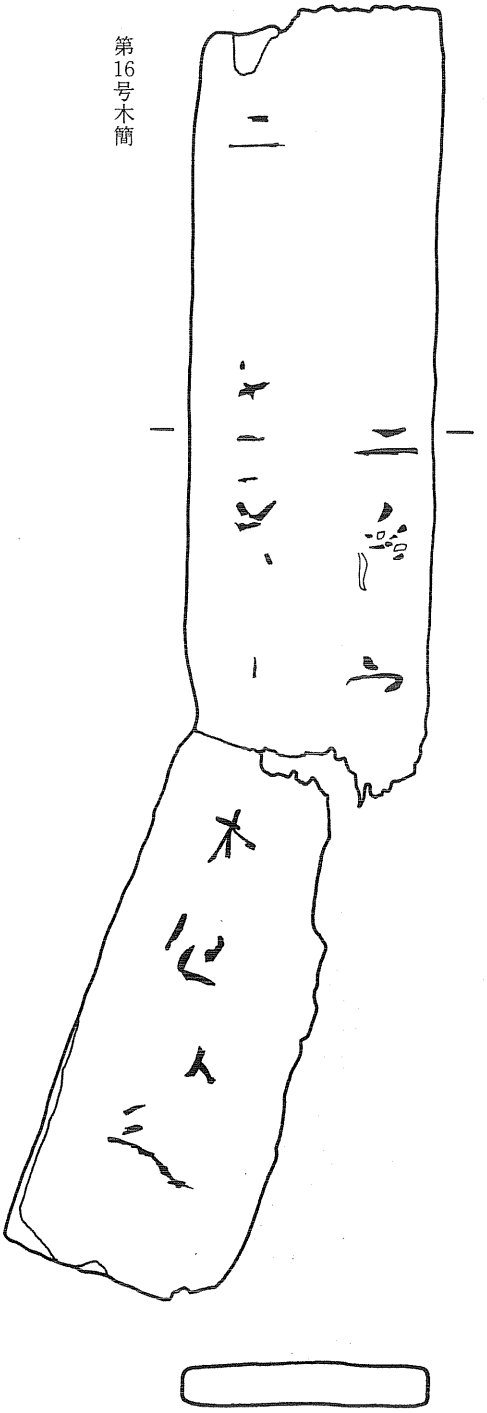
第12号木簡

第14号木簡

第15号木簡



第16号木簡

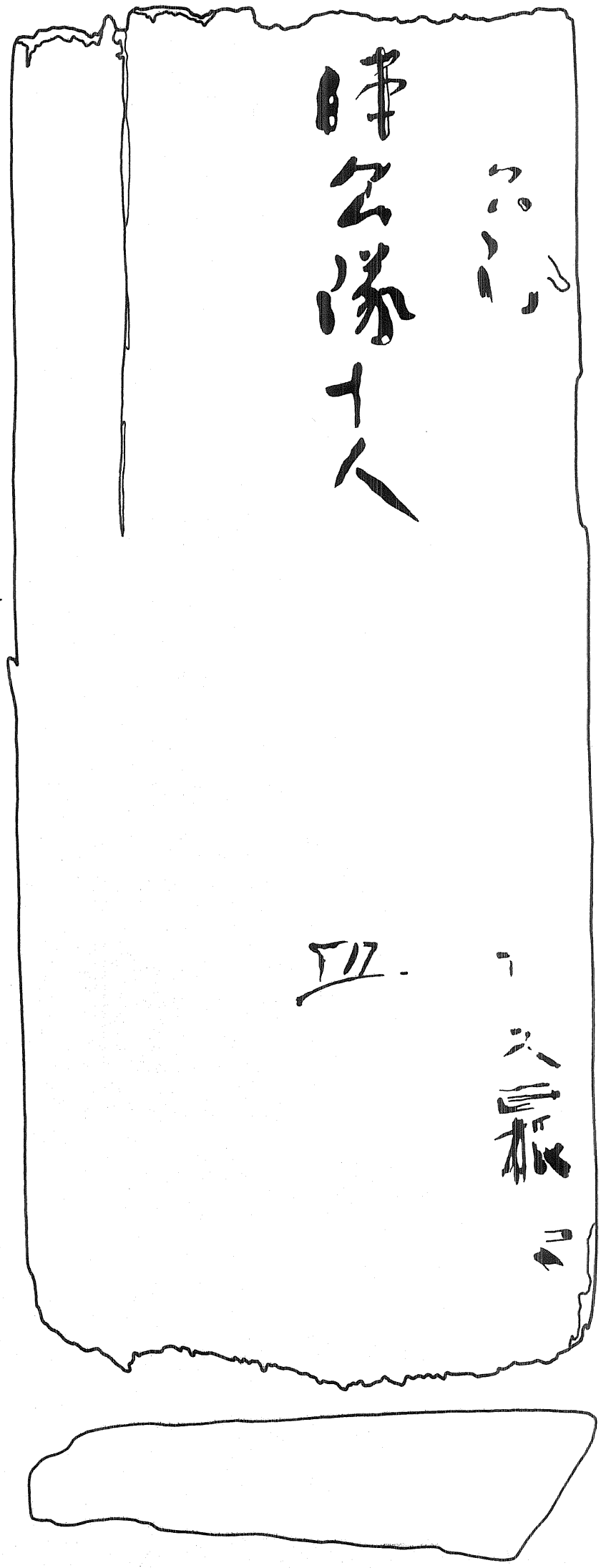


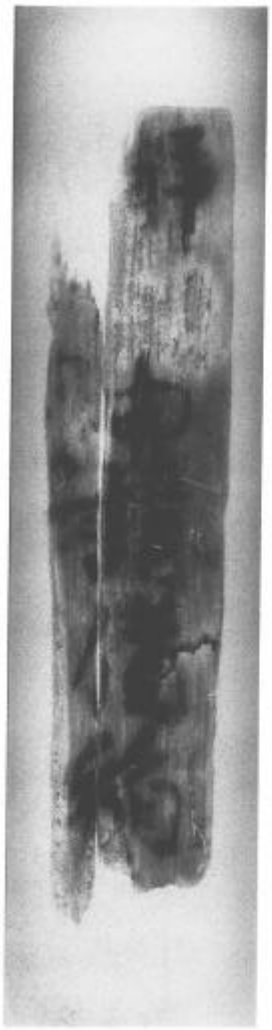
第15号木簡

第16号木簡

第17号木簡

第18号木簡

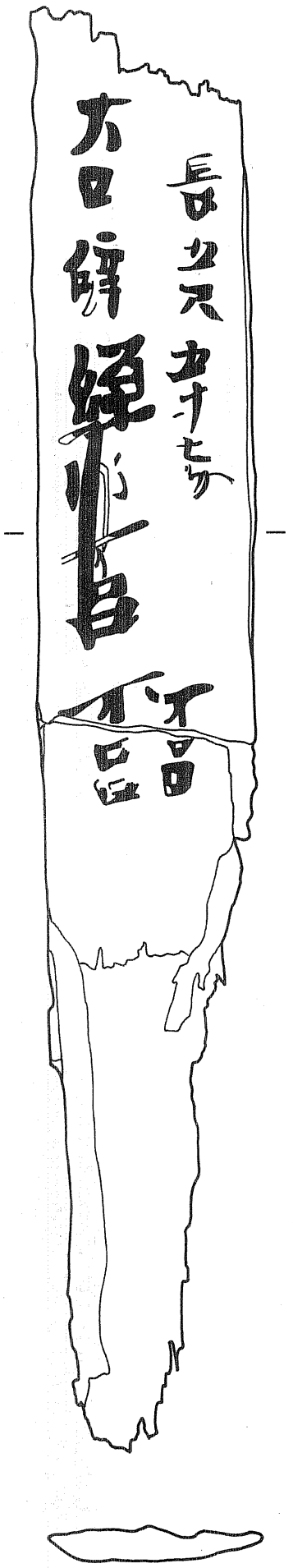




第17号木簡

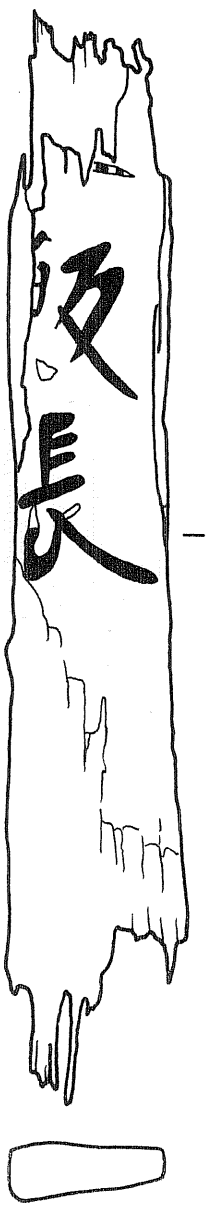
第18号木簡

第19号木簡



第20号木簡

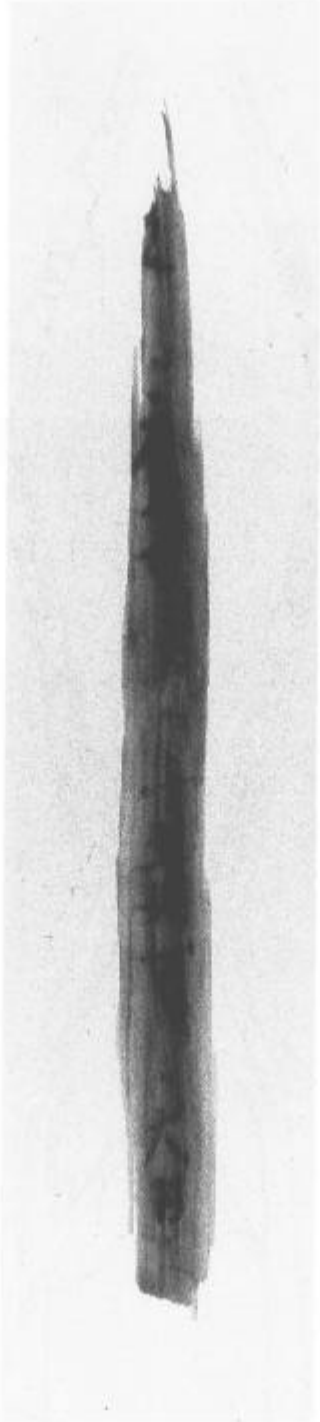
第21号木簡



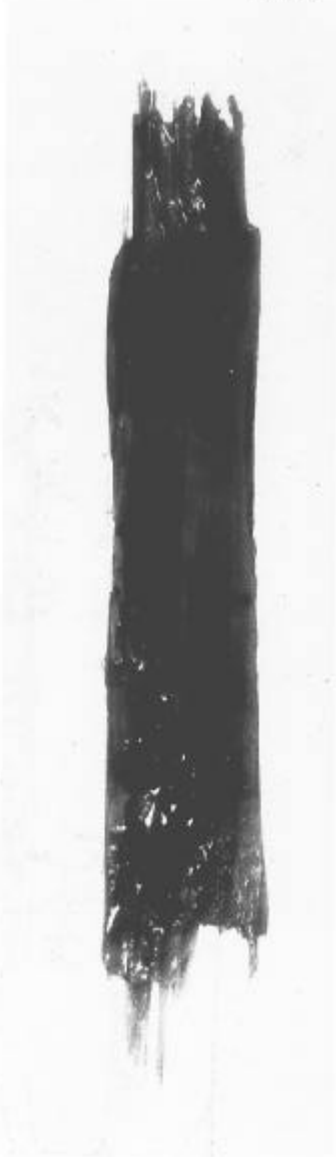
第22号木簡

第19号木簡

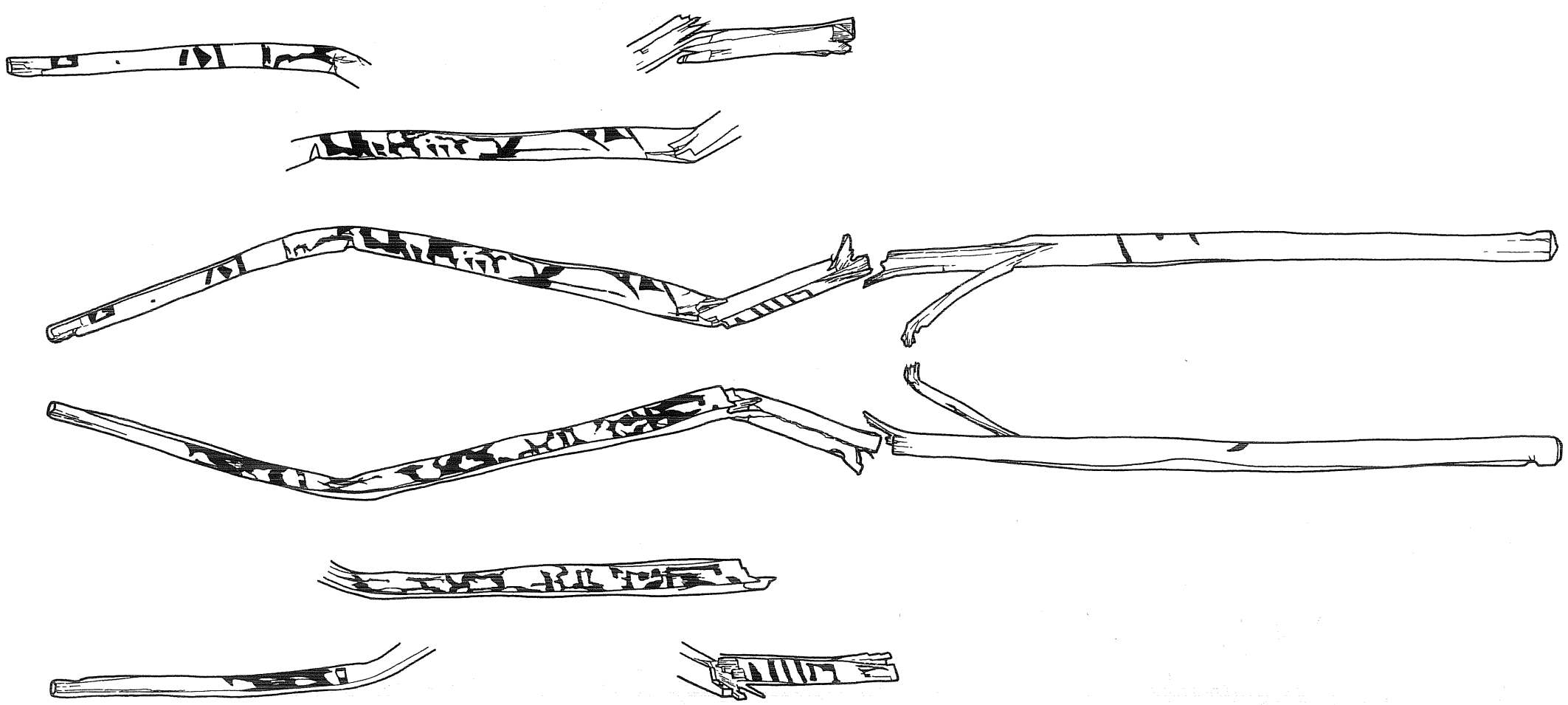
第20号木簡



第21号木簡

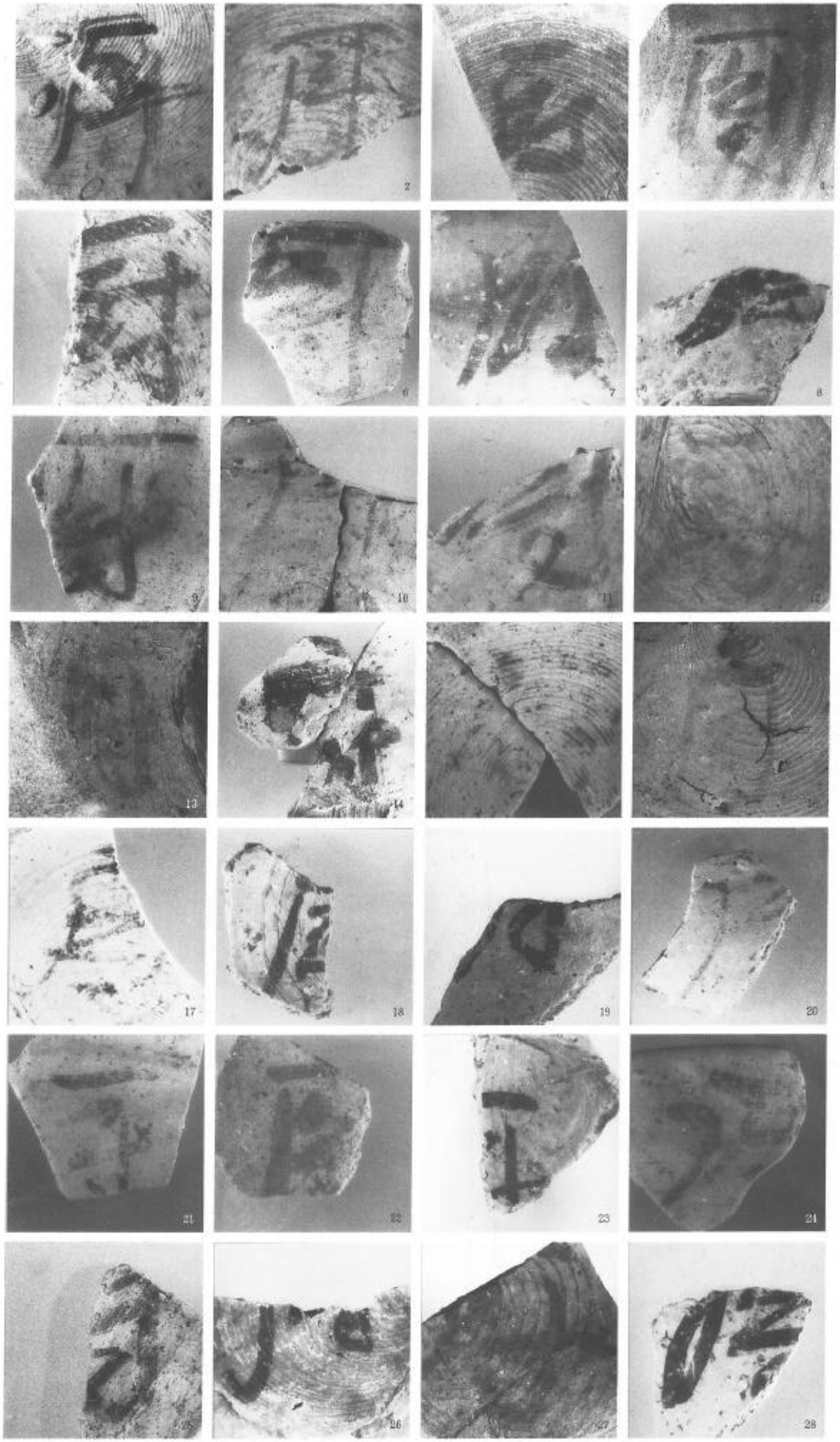


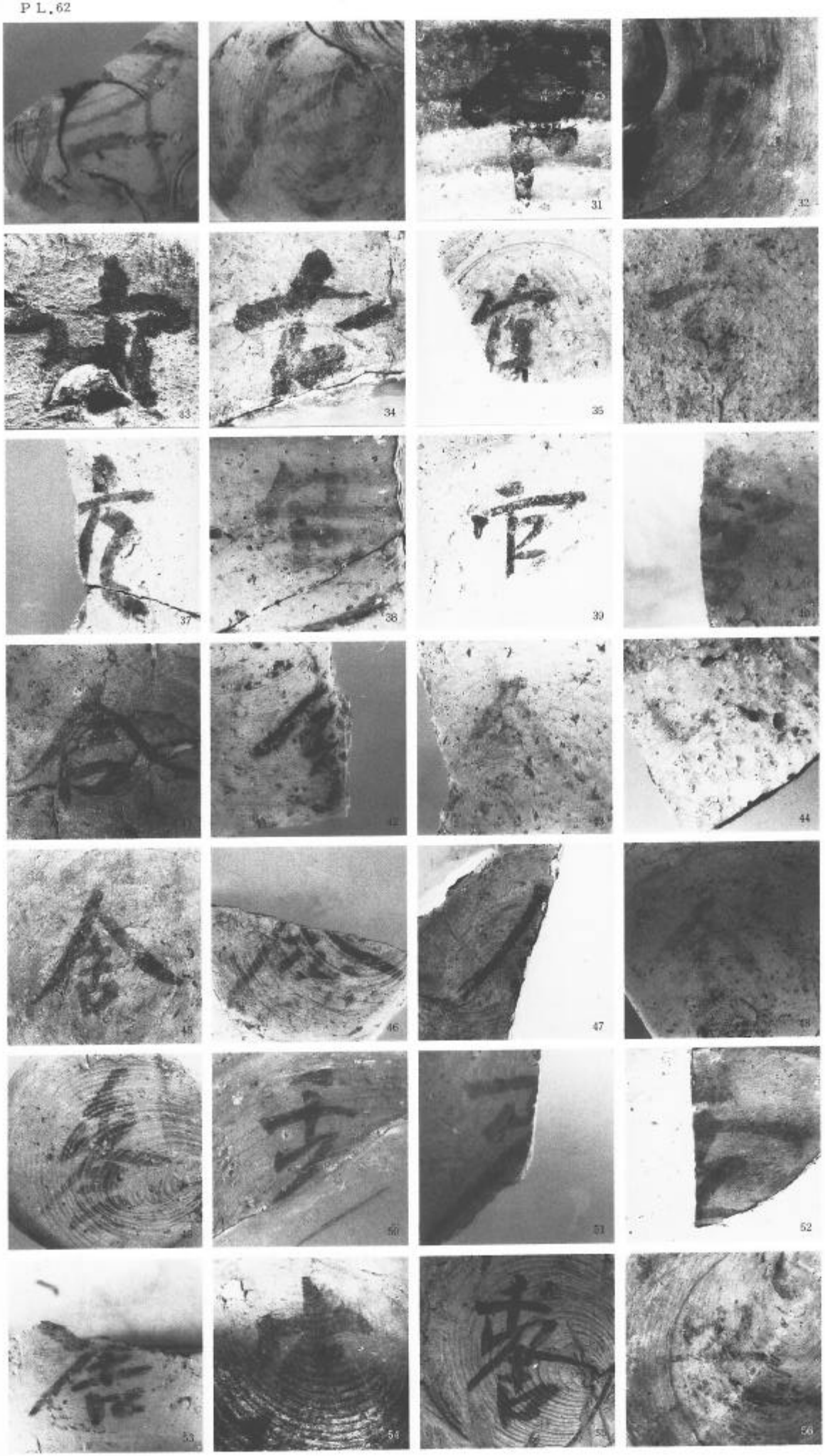
第22号木簡



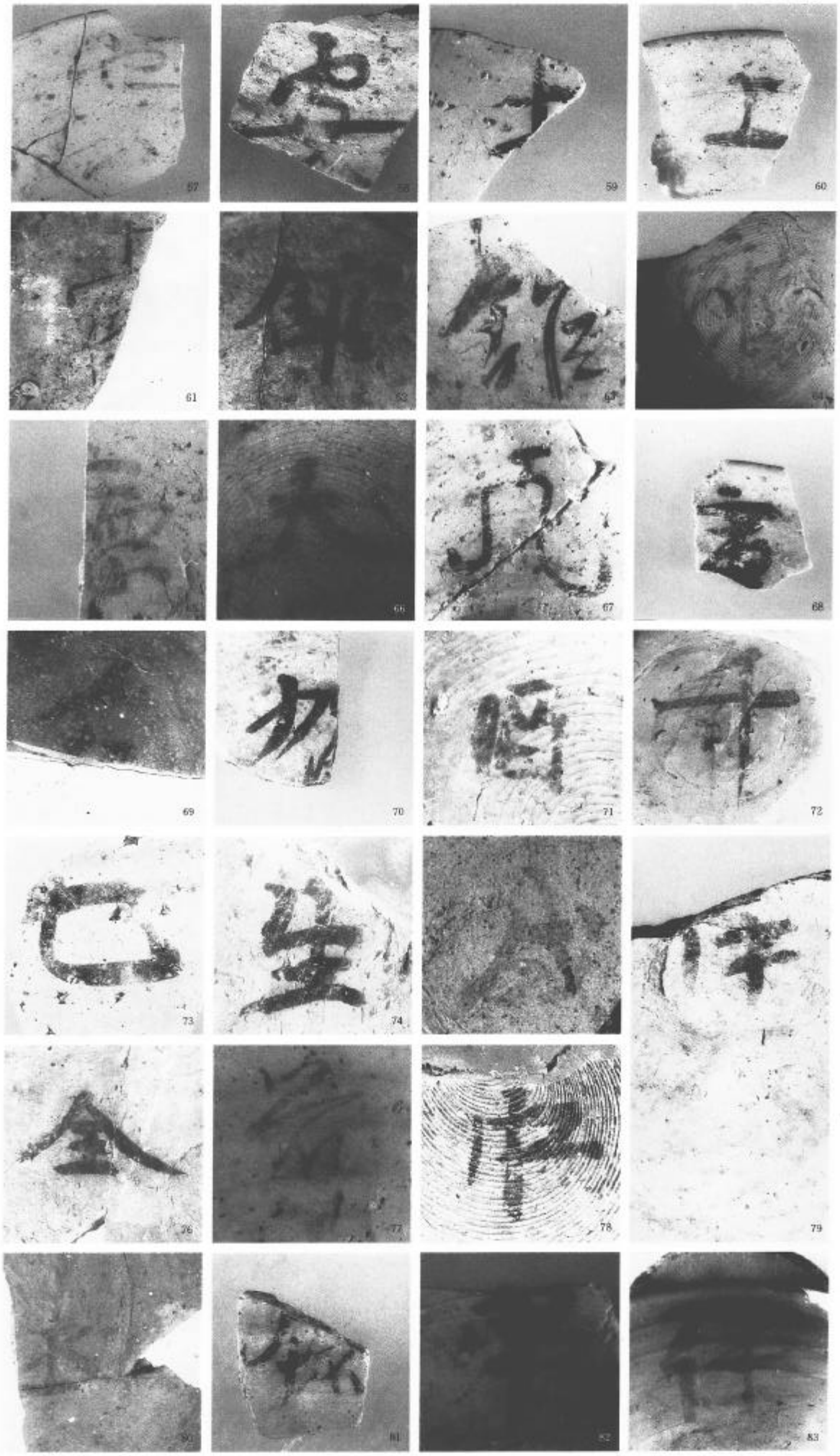
第23号木槨

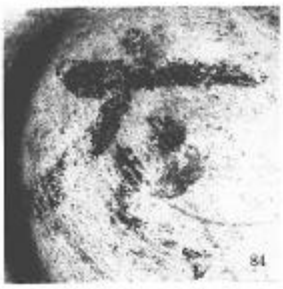
文字資料(1)



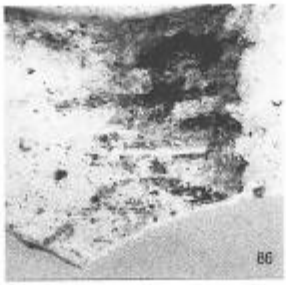

31
32
33
34
35
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56

文字資料(3)




84

85

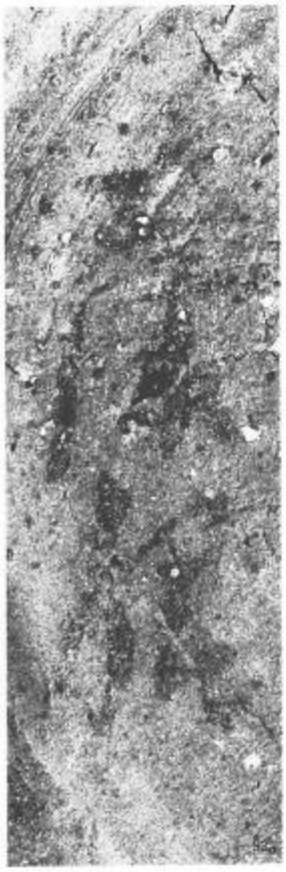

86

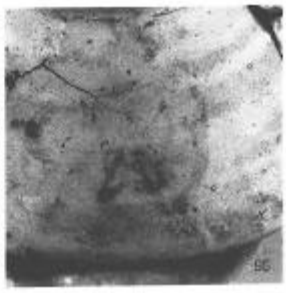
88

89

90

91

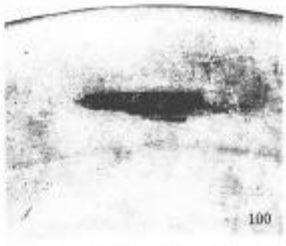


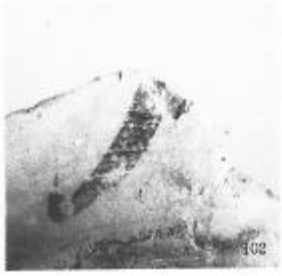

95

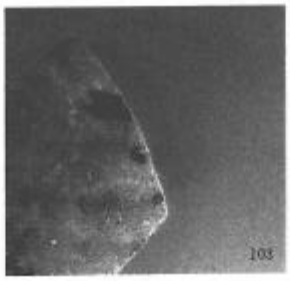
96

98

99

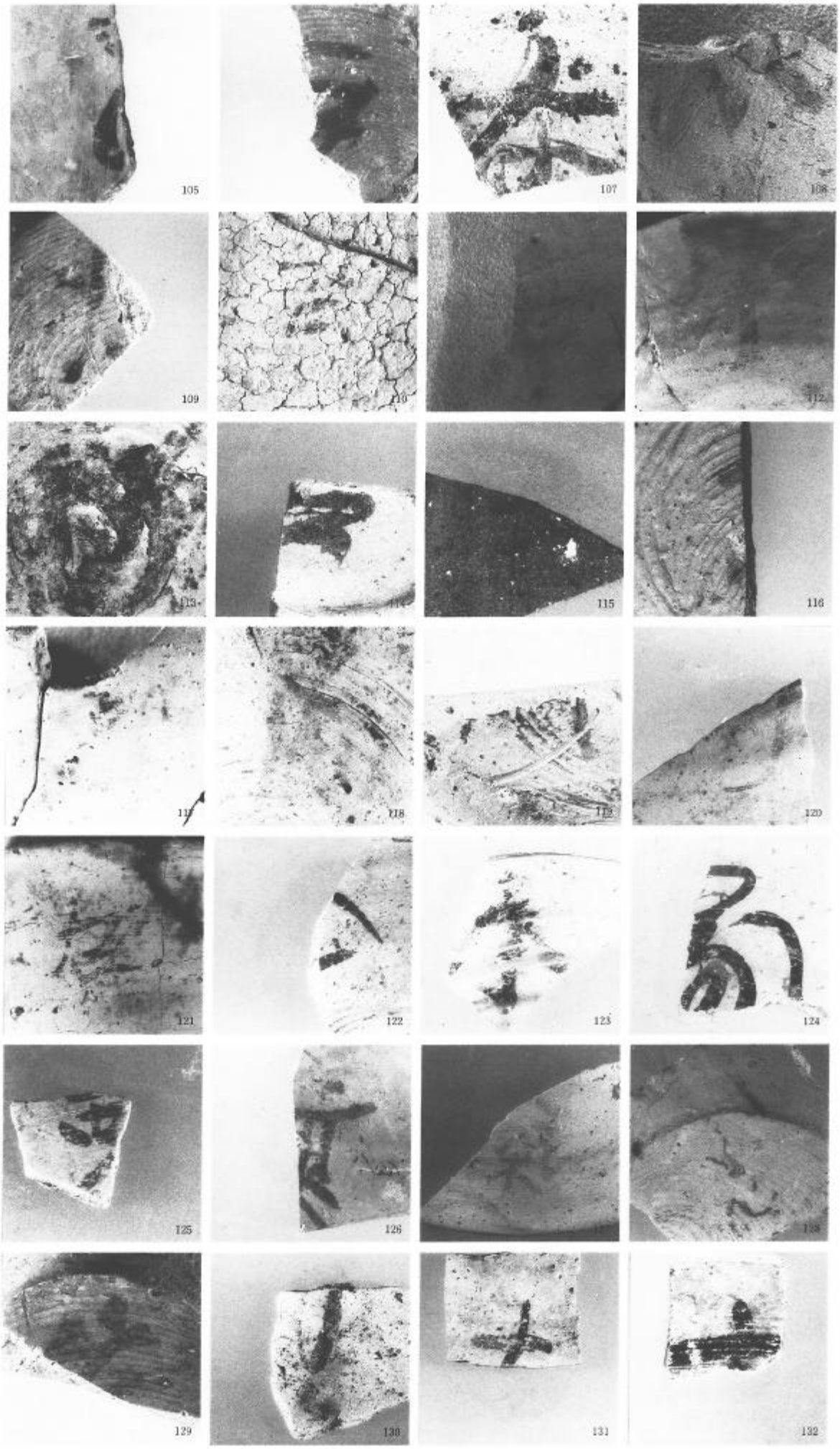

100

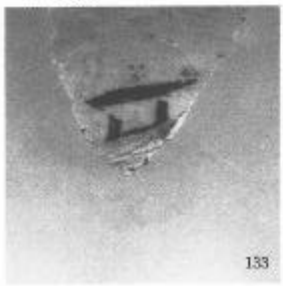

102


103

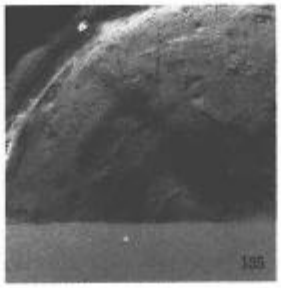
104

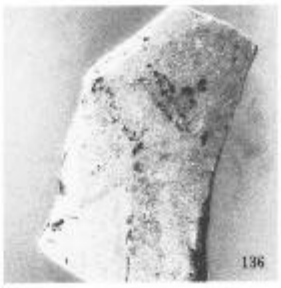
文字資料(5)

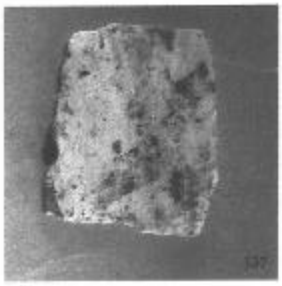

105
107
108
109
112
113
115
116
118
120
121
122
123
124
125
126
129
130
131
132

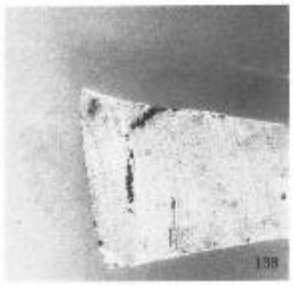

133

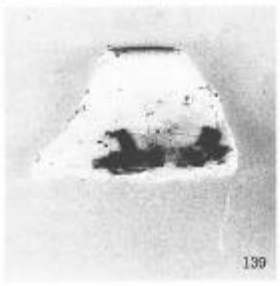
134

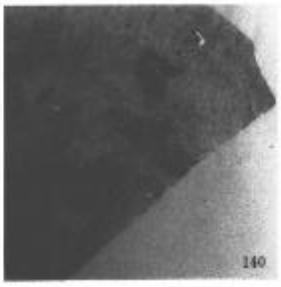

135

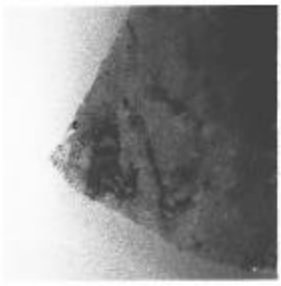

136


137


138


139

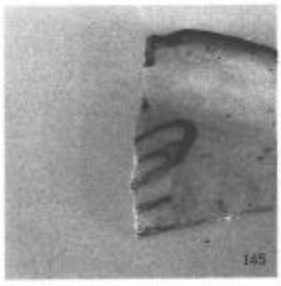

140



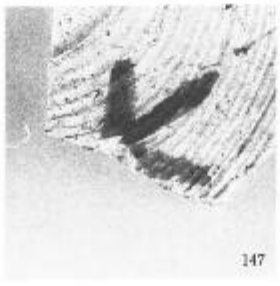
142

143

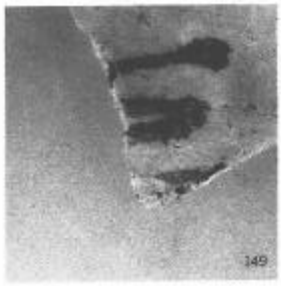
144

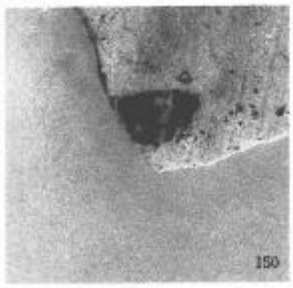

145

146

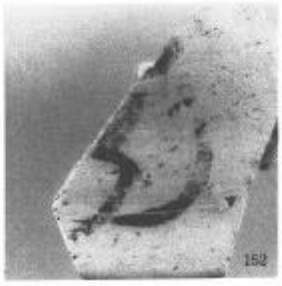

147

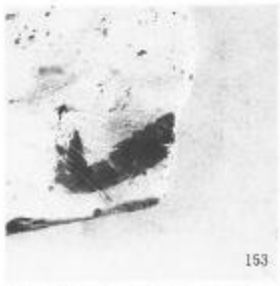
148

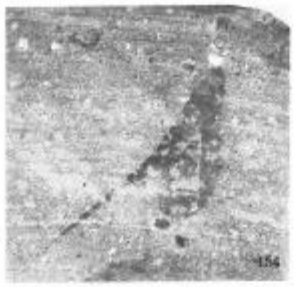

149


150

151

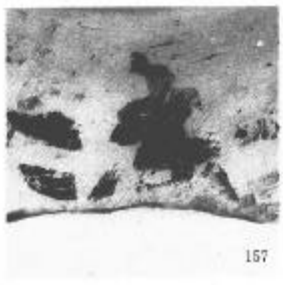

152

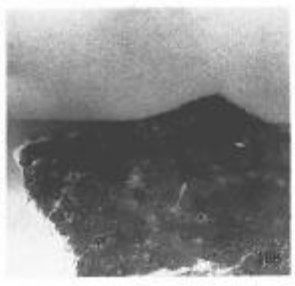

153

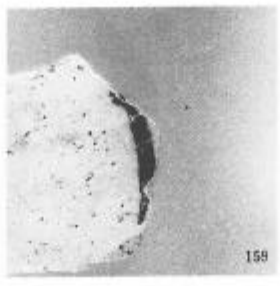

154

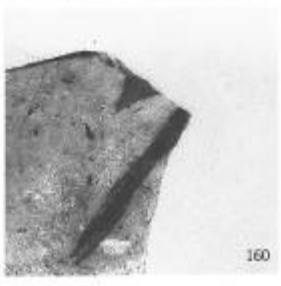
155

156


157


158

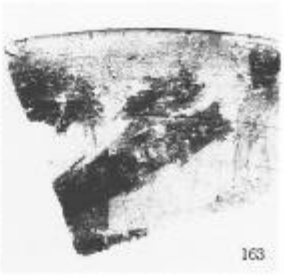

159


160

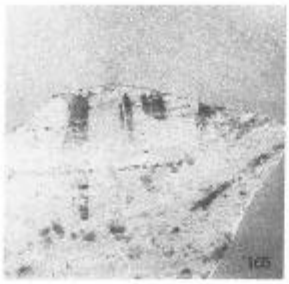
文字資料(7)

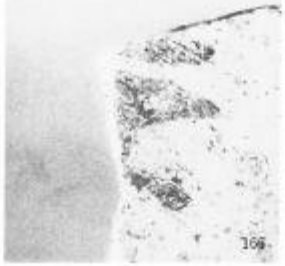
161

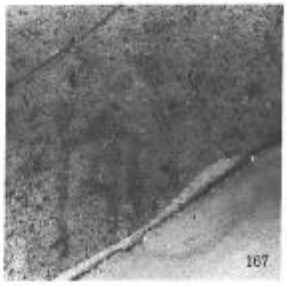
162

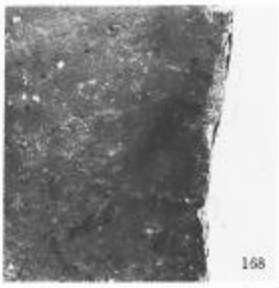

163

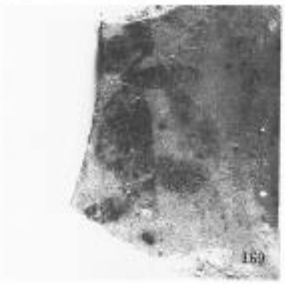
164

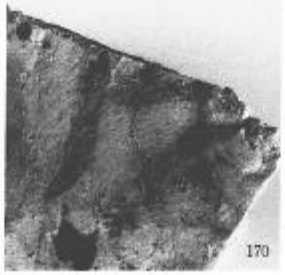

165

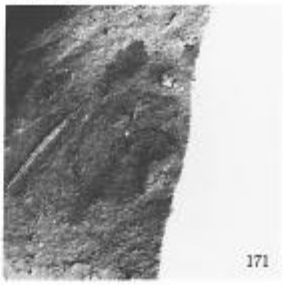

166


167

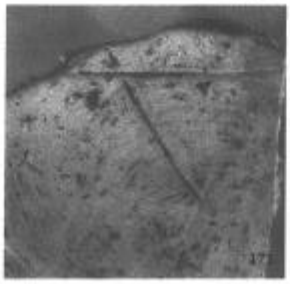

168


169


170

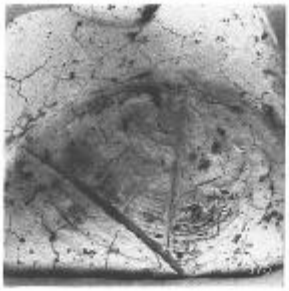

171

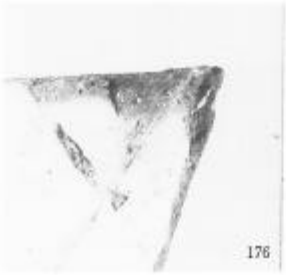
172


173

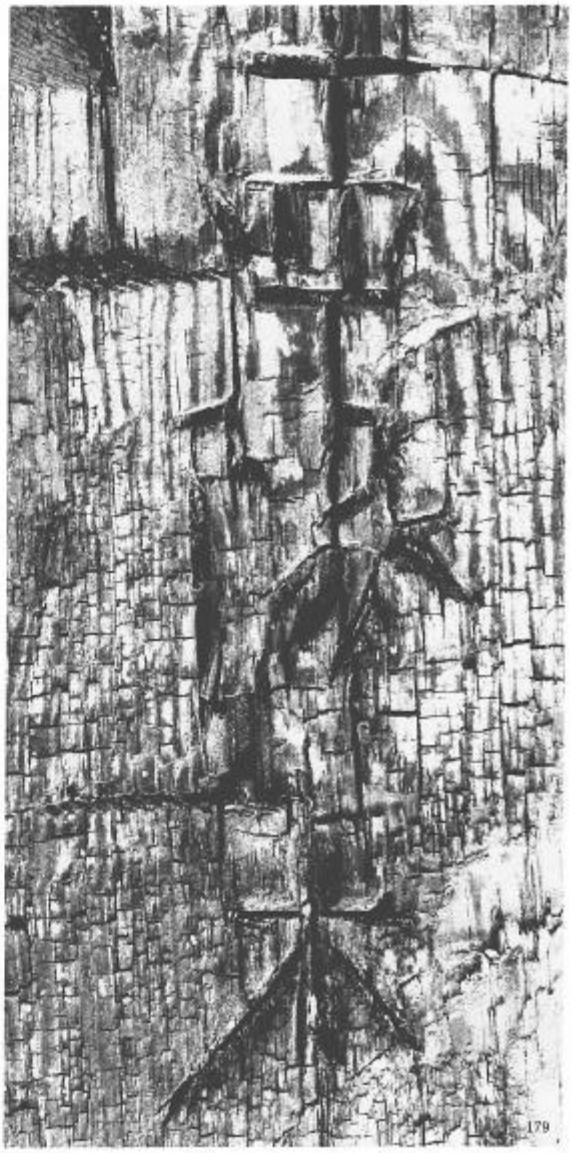
174

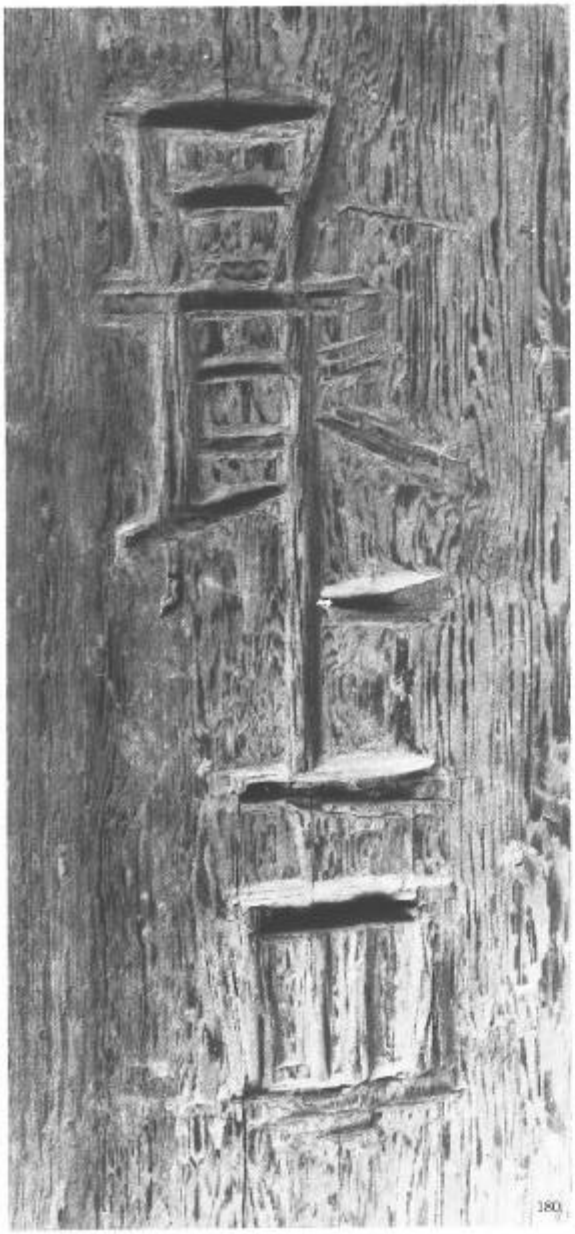
175



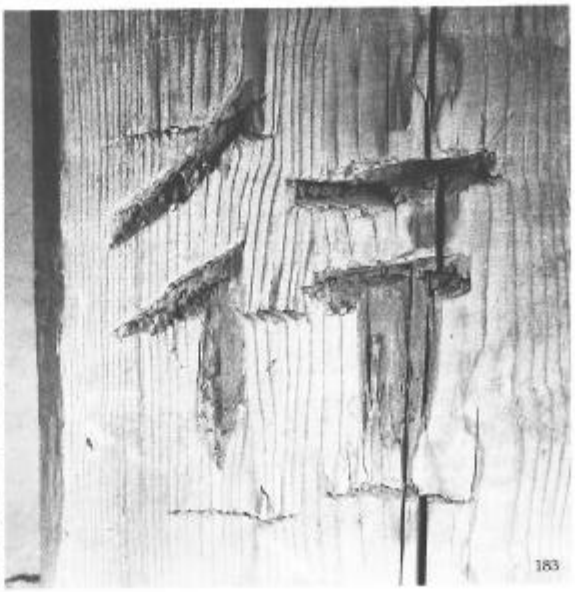

176

178


179


180

181


183

別　編　2

払田柵跡関係文献目録

凡　例

1　本文献目録は、払田柵跡と秋田県南部の古代遺跡を中心に、古代出羽国とかかわりをもつと考えられる文献を収録したものである。

2　文献の配列順序は年度・発行月日の順序としたが、発行月日の不明な文献はその年の最後に記載した。

3　文献は編著者名・書名・巻号数・発行所・発行月日の順に並記した。

4　新聞記事については、執筆者の明記された主要な記事のみに限った。

5　編著者名・書名・発行所の一部については、次のような省略を行なった。

記載略称	正式名称
秋田城（事）	秋田市教育委員会秋田城跡発掘調査事務所
秋文調報	秋田県文化財調査報告書
多賀城（研）	宮城県多賀城跡調査研究所
同保存協会	史蹟名勝天然記念物保存協会
奈文研埋文センター	奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター
N.S.社	ニュー・サイエンス社
払田柵（事）	秋田県教育委員会払田柵跡調査事務所

6　本目録の作成にあたっては、下記の文献目録を参考にした。

奈良国立文化財研究所埋蔵文化財センター　1979　「古代地方官衙遺跡関係文献目録Ⅰ総論・東日本篇」『埋蔵文化財ニュース』18　（昭和54年2月28日）

大友俊和・庄内昭男・富樫泰時　1979　『秋田県考古学関係文献目録』　（昭和54年8月1日）

秋田市教育委員会秋田城跡発掘調査事務所　1981　「秋田城関係文献目録」『昭和55年度秋田城跡発掘調査概報』　（昭和56年3月）

7　本目録の作成にあたっては、原典に当たるよう努めたが、実見できなかった文献もあり、逸脱しているものも多いと予想される。これらは後日増補して完全を期したいので、御教示をお願いする次第である。

1901年　明治34年

上法　茂雄　「雄勝城考」『歴史地理』3—10　日本歴史地理学会　10.

1907年　明治40年

吉田　東伍　「出羽国府遷廃考」『歴史地理』10—3　日本歴史地理学会　9.10

1915年　大正4年

菊池　仁齢　『奈良平安時代の奥羽経営』　奉公会　6.

1916年　大正5年

喜田　貞吉　「蝦夷の馴服と奥羽の拓殖」『奥羽沿革史論』　仁友社

1923年　大正12年

吉田　東伍　「出羽国府変廃考」『日本歴史地理之研究』　冨山房　8.
深沢　多市　「雄勝城址考」『歴史地理』41—6　日本歴史地理学会　5.
阿部　正巳　『出羽国分寺遺址調査．附出羽国府位置』　個人　12.

1925年　大正14年

武藤　一郎　「羽後仙北郡六郷東根村古墳と蕨手刀」
『考古学雑誌』15—12　日本考古学会　12.

1928年　昭和3年

大類　伸　「東北地方の城柵」『考古学講座』9　雄山閣　12.
池内　儀八　「東北に於ける古城瓦・柵の研究（上）（中）（下）」
『東北文化研究』1—4～6　史談出版社

1929年　昭和4年

池内　儀八　「東北における上古の遺蹟」『東北文化研究』2—1　史談出版社　4.
池内　儀八　「東北に於ける古城柵研究（中）」『東北文化研究』2—1　史談出版社　4.
後藤寅之助　「我等が周囲の地名とアイヌ語」『秋田考古会々誌』2—2　秋田考古会　5.20

1930年　昭和5年

後藤　宙外	「平安朝初期の古柵跡と決定する迄１～５」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	4.18～22
柴田　熊蔵	「払田古柵を地理上より観て」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	5.3
藤原　悲想	「払田の柵址はキノへの跡か」『羽後新報』	羽後新報社	9.6
藤原相之助	「柵戸について」『仙北新報』	仙北新報社	10.5
後藤　宙外	「払田柵址は河辺府の遺蹟１～17」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	10.24
上田　三平	「払田柵址に関して１・２」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	11.2・3
柴田　熊蔵	「後藤氏の河辺国府址考証を読みて（上）（中）（下）」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	12.1～3
藤井　東一	「払田柵址について１・２」『仙北新報』	仙北新報社	12.1
喜田　貞吉	『払田柵址に就いて２・３の考察」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
藤原　悲想	「貴重な発見，唯一の遺跡」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
後藤　宙外	「払田柵址は河辺府の遺蹟」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
増村　卯助	「払田古柵用材の伐採及運搬に就て」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
後藤　宙外	「平安朝初期の古柵跡と決定する迄」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
室谷精四郎	「払田柵の古さ」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
柴田　熊蔵	「払田古柵を地理上より観て」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
伊藤　政治	「払田古柵につき一考察」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
藤井　東一	「払田柵」『秋田考古会々誌』２－４	秋田考古会	12.30
藤井　東一	「払田の柵は何か」『仙北新報』	仙北新報社	

1931年　昭和６年

後藤　宙外	「払田柵址出土石帯の無文巡方」『秋南新報』	秋南新報社	1.1
後藤　宙外	「国府南遷の一隅覯（上）（中）（下）」『羽後新報』	羽後新報社	1.1～6
後藤　宙外	「新年閑話」『秋田商工新聞』	秋田商工新聞社	1.11
栗田　茂治	「払田柵国府説に対する私の考（上）（下）」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	3.1・2
上田　三平	「払田と本楯の柵址（上）（中）（下）」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	6.27・28・30
上田　三平	「出羽柵址考一特に新発見の柵阯に就て一」『史蹟名勝天然記念物』６－６	同保存協会	6.
上田　三平	「払田柵址（口絵解説）」『史蹟名勝天然記念物』６－３	同保存協会	6.
浅田　芳郎	「払田柵址の研究」『考古学』２－３	東京考古学会	6.
後藤　宙外	「払田・本楯両古柵址出現雑感１～７」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	7.20～26
上田　三平	「払田柵阯及「柵」に関する考察」『史学雑誌』42－７	史　学　会	7.
上田　三平	「出羽柵趾考」『山形教育』494		7.
上田　三平	『指定史蹟払田柵址』	高梨村史蹟保存会	8.20
阿部　正巳	「城輪の出羽柵址発見について」『山形郷土研究』７	山形郷土研究会	8.
上田　三平	「出羽柵趾考追記」『山形教育』495		8.
星川　清民	「井口国府考　附出羽柵・留主氏　払田柵趾」『山形郷土研究』９	山形郷土研究会	11.

阿部　正巳	「城輪の出羽柵址」『秋田考古会々誌』２－５	秋田考古会	12.20
後藤　宙外	「柵址管見」『秋田考古会々誌』２－５	秋田考古会	12.20
安斎　二郎	「厨川柵並に払田柵址」『歴史と地理』28－６		12.
喜田　貞吉	「山形県本楯発見の柵址に就いて－出羽柵址か国分寺址か－」『歴史地理』58－１	日本歴史地理学会	
深沢　多市	「金沢柵趾につきて」発表要旨		
後藤寅之助	「払田柵址につきて」発表要旨		

1932年　昭和７年

後藤　宙外	「比羅保許山の位置（１）（２）」『秋南新報』	秋南新報社	１.１
喜田　貞吉	「払田本楯の柵址と華夷勢力の消長」『歴史地理』59－１	日本歴史地理学会	１.
上田　三平	『指定史蹟城輪柵址』	城輪柵趾保存会	７.
朝川　脩蔵	「山北地方の文化と鏡（前編）」『秋田考古学会々誌』２－６	秋田考古会	８.
阿部　正巳	「城輪の出羽柵址及び国分寺址調査」『郷土研究叢書』２	山形県郷土研究会	９.
後藤　宙外	「払田柵址は何か」『文藝春秋』特別号	文藝春秋	10.１
上田　三平	「払田柵址は何かを読む」『文藝春秋』11	文藝春秋	11.
後藤　宙外	「払田柵址出土の木簡の墨書（上）（下）」『仙北新報』	仙北新報社	12.15・19
深沢　多市	「金沢柵址と金沢八幡神社」『秋田県史蹟調査報告』１	秋　田　県	12.

1933年　昭和８年

後藤　宙外	「駅家跡と烽燧の遺蹟」『仙北新報』	仙北新報社	１.１
後藤　宙外	「払田柵址雑考」『秋田旭新聞』	秋田旭新聞社	１.１
後藤　宙外	「払田柵址三重柵問題」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	１.１
栗田　茂治	「平安期に於ける上三郡の形成」『秋田史壇』１深沢多市編		４.18
喜田　貞吉	「仙北藤木四十二館」『秋田史壇』１深沢多市編		４.18
後藤　宙外	「古代に遊ぶ（上）（下）」『東京朝日新聞』	東京朝日新聞社	４.22

1934年　昭和９年

阿部　正巳	「蝦夷征討と柵の起源」『歴史地理』63－１・３・６	日本歴史地理学会	１～６
後藤　宙外	「払田柵址は河辺府の遺跡」『秋田郷土叢話』	秋田図書館協会	３.５
武藤　一郎	「河辺府に就いての考察」『秋田郷土叢話』	秋田図書館協会	３.５
上田　三平	「指定史跡・払田柵趾」『秋田郷土叢話』	秋田図書館協会	３.５
後藤　宙外	「払田柵址について－御前講演－」『仙北新報』	仙北新報社	５.27
後藤　宙外	「払田柵趾出土「懺悔」の墨書ある土器－礼佛懺悔会の遺品か－」『仙北新報』	仙北新報社	９.９
丸山　二郎	「蝦夷隼人の順撫」岩波講座『日本歴史』	岩波書店	

1935年　昭和10年

後藤　宙外　「賣亀の出羽蝦狄の騒乱―国府の遷移と奥羽の交通―」『秋田魁新報』　秋田魁新報社　9.22

1936年　昭和11年

後藤　宙外　「払田柵に住める人々―奥羽の国府建置の意義―（上）（中）（下）」『秋田魁新報』　秋田魁新報社　1.6・7・8

古川　重春　『日本城郭考』　巧人社書店　10.15

大類伸ほか　『日本城郭史』

1938年　昭和13年

上田　三平　「払田柵阯・城輪柵阯」『史蹟精査報告』3　文　部　省　7.31

1939年　昭和14年

秋田県師範学校　秋田県女子師範学校　『総合郷土研究　秋田県』　三光堂書店　4.15

1940年　昭和15年

後藤寅之助　「払田柵阯検討の梗概」『高梨村郷土沿革紀』　高　梨　村　9.15

上田　三平　『日本史蹟の研究』　東京第一公論社　10.15

1942年　昭和17年

和島　芳男　「奈良時代陸羽連絡策の研究―特に天平九年の雄勝征伐を中心として―」『史学雑誌』53―1　史　学　会　1.1

1943年　昭和18年

井上　通泰　「出羽国」『上代歴史地理新考』　6.30

1949年　昭和24年

武藤　鉄城　「秋田県仙北郡九十九沢窯跡」『日本考古学年報』2　日本考古学協会

1950年　昭和25年

上田　三平	『自叙傳ー史跡を訪ねて三十餘年ー』	個　　人	4．3

1951年　昭和26年

板橋　　源	「陸奥出羽鎮兵考」『岩手史学研究』8	岩手史学会	5．
板橋　　源	「柵戸考」『岩手大学学芸学部研究年報』2	岩手大学	
竹内　理三	「郡衙の構造ー上野国交替実録帳についてー」『史淵』40	九州大学	12．

1952年　昭和27年

今村　義孝	「出羽国司の性格ー秋田城介の場合ー」『秋大史学』1	秋田大学史学会	3．

1953年　昭和28年

門脇　禎二	「蝦夷の反乱ーその前章ー」『立命館文学』96	立命館大学人文学会	5．
板橋　　源	「陸奥出羽古代郷考」『岩手史学研究』14	岩手史学会	

1955年　昭和30年

氏家和典	「蝦夷の抵抗とその背景」『文化』9－5	東北大学文学会	9．

1956年　昭和31年

古代史談話会	『蝦夷ー古代史研究』2	朝倉書店	5．10
柏倉　亮吉	「出羽国の歴史」『地理と世界の歴史』日本編（下）	雄　渾　社	

1957年　昭和32年

豊島　　昂	「厨の土師器」『秋田考古学』8	秋田考古学協会	9．
上法　香苗	「秋田市上新城の古代窯址群について」『秋田考古学』8	秋田考古学協会	9．
高橋　富雄	「蝦夷征伐の段階について」『日本歴史』114	吉川弘文館	12．
村尾　次郎	「奥羽の動乱と俘軍ー宝亀・延暦・弘仁戦を中心として」『富士論叢』2		

1958年　昭和33年

石母田　正	「辺境の長者（1）秋田県横手盆地の歴史地理的一考察」『歴史評論』92	歴史科学協議会	1．
奈良　修介	「沼館出土の土師盤」『秋田考古学』9	秋田考古学協会	3．

石母田　正　「辺境の長者（2）秋田県横手盆地の歴史地理的一考察」
『歴史評論』95　歴史科学協議会　4．
石母田　正　「辺境の長者（3）秋田県横手盆地の歴史地理的一考察」
『歴史評論』96　歴史科学協議会　5．
新野　直吉　「奥羽北部米作起源研究の近業」
『日本上古史研究』2－6　日本上古史研究会　6．
滝川政次郎　「短冊考―払田柵址出土の木札について―」
『古代学』7－2　古代学協会　10．
上原甲子郎　「東北地方における緑釉陶片の新例」
『考古学雑誌』44－2　日本考古学会
根田　信隆　「蝦夷の階級社会小考」『秋田考古学』11　秋田考古学協会

1959年　昭和34年

伊藤　玄三　「古代東北の開拓」『歴史』18　東北史学会　3．
志賀　　剛　「式内社副川神社考」『秋大史学』9　秋田大学史学会　3．
坪井　清足　「払田柵址」『図解考古学辞典』　創元新社　6.20
文化財保護委員会　『秋田城跡第1次発掘調査中間報告』　文化財保護委員会　8．
新野　直吉　『多賀城と秋田城』　東北出版　9．
新野　直吉　「書紀蝦夷観成立の根拠」『日本上古史研究』3－6　日本上古史研究会
新野　直吉　「律令格式上の奥羽」『岩手史学研究』30　岩手史学会
山田　安彦　「東北日本における律令国家の漸移地帯―地域構造の推移に関する歴史地理学的研究試論―」『立命館大学』169　立命館大学人文学会

1960年　昭和35年

大和久震平ほか　『秋田県史』考古編　秋　田　県　3．
栗田　茂治　「城柵文化時代」『大曲郷土資料』1　大曲市教育委員会　3．
板橋　　源　「秋田城の位置に関する諸説」『岩手史学』33　岩手史学会　4．
大橋　良一　「古代秋田の地理的環境」『秋田考古学』15　秋田考古学協会　7．
伊藤　郷人　「払田柵紀行」『秋田考古学』15　秋田考古学協会　7．
文化財保護委員会　『秋田城跡第2次調査概報』　文化財保護委員会　8．
板橋　　源　「秋田城創建年代考」『岩手大学学芸学部研究年報』7　岩手大学　10．
山田　安彦　「東北における歴史的フロンティア」『日本地誌ゼミナール』2　大明堂　10．
奈良　修介　「羽後町三輪十三本塚調査報告」『秋田考古学』16　秋田考古学協会　11．
新野　直吉　「陸奥国大国造に関する2・3の管見」『岩手史学研究』34　岩手史学会
新野　直吉　「東北地方における国造の問題」『古代文化』4－3・4　古代学協会
虎尾　俊哉　「秋田市北郊の条理制遺構」
『日本上古史研究』4－3　日本上古史研究会

1961年　昭和36年

佐々木義一郎	『雄勝城沿革史考』		1.
村尾　次郎	「奥羽の動乱と俘軍」『律令財政史の研究』	吉川弘文館	3.15
今村義孝ほか	『秋田県史　資料古代・中世編』	秋　田　県	3.31
伊東　信雄	「東北の古代城柵」『日本城郭全集』1	東京堂出版	5.
坪井　清足	「城柵の設置」『世界考古学大系』4	平　凡　社	7.31
柿崎　隆興	「雄勝村と雄勝城の遺阯について」『出羽路』13	秋田文化財保護協会	7.
新野　直吉	「蝦夷の神祇信仰」『神道学』30	神道学会	8.1
文化財保護委員会	『秋田城跡第3次調査概報』	文化財保護委員会	8.
丸山　武重	「国府・郡家の建物―律令制における―」『国学院雑誌』	国学院大学	9.
加藤　　孝	「城輪柵址再考」『古代文化』7―3	古代学協会	10.
板橋　　源	「古代城柵の立地条件」『古代文化』7―4	古代学協会	12.
新野　直吉	「東北氏姓国造の系譜」『歴史』22	東北史学会	

1962年　昭和37年

斎藤　　忠	「古代城柵跡及び住居跡」『建築雑誌』77―907	日本建築学会	1.
宮崎　　進	「秋田の十三塚論考」『出羽路』15	秋田県文化財保護協会	2.
今村義孝ほか	『秋田県史』1古代・中世編	秋　田　県	3.31
板橋　　源	「城柵跡研究の現状―東北地方―」『歴史教育』10―3	日本書院	3.
佐々木博康	「戦後における古代東北城柵の研究」『岩手史学研究』40	岩手史学会	6.
榊田凌次郎	「四十二館と払田柵」『出羽路』16	秋田県文化財保護協会	6.
高橋　富雄	「古代国家と辺境」『岩波講座日本歴史古代』3	岩波書店	8.28
文化財保護委員会	『秋田城跡第4次調査概報』	文化財保護委員会	8.
板橋　　源	「出羽国雄勝城考」『出羽路』17	秋田県文化財保護協会	
斎藤　　忠	「払田柵址」『日本考古学辞典』	東京堂出版	12.15
新野　直吉	「天平宝字三年紀九月二十六日条私解　辺境の建郡と置駅とによせて」『続日本紀研究』9―12	続日本紀研究会	12.31
新野　直吉	「秋田の式内社」『秋大史学』12	秋田大学史学会	
新野　直吉	「古代北羽の仏教弘通」『日本仏教』14	日本仏教研究会	

1963年　昭和38年

服部　昌之	「東北地方における郡の成立」『史林』46―2	史学研究会	3.
藤岡謙二郎ほか	「古代東北の地域中心に関する若干の歴史地理学的調査と問題点」『人文地理』15―3	人文地理学会	6.
大和久震平	「平鹿郡雄物川町末館窯址発掘調査報告」『雄物川町郷土史資料』3	雄物川町文化財委員会	7.
新野　直吉	「上代「由利駅」に関する管見の序説」『鶴舞』12	本荘市文化財保護協会	8.

奈良　修介	「秋田県雄勝郡羽後町新成地区所在遺跡発掘調査報告」『出羽路』20	秋田県文化財保護協会	8．
新野　直吉	「令制水駅の実地研究」『日本歴史』184	吉川弘文館	9．1
高橋　富雄	『蝦夷』	吉川弘文館	10.30
新野　直吉	「天平九年紀四月十四日条一節の試解」『出羽路』21	秋田県文化財保護協会	12.10
柿崎　隆興	『高橋富雄氏の払田柵（雄勝城）説に疑問』	個　　人	12．
新野　直吉	「平泉藤原氏の敬神」『神道学』36	神道学会	
足利　健亮	「律令時代における郡家の歴史地理学的研究」『歴史地理学紀要』5	歴史地理学会	

1964年　昭和39年

大和久震平	「秋田県平鹿郡今宿末館窯跡」『日本考古学年報』12	日本考古学協会	3．
斎藤　　忠	「秋田県秋田市秋田城跡（第1次調査）」『日本考古学年報』12	日本考古学協会	3．
大塚　徳郎	「平泉を中心とする古代東北の交通路」『日本文化研究所研究報告」別巻2	東北大学	3．
秋田県教育委員会	「足田遺跡発掘調査概報」『秋文調報』3	秋田県教育委員会	3．
新野　直吉	「古代東北の地域中心研究の近業によせて」『史林』47―3	史学研究会	5．
伊藤　郷人	「秋田県に於ける城郭構造変遷の研究」『秋田考古学』24	秋田考古学協会	7.30
新野　直吉	「水駅ならざる水駅」『歴史』28	東北史学会	
山田　安彦	「古代日本の社会倫理と地域体系の成立」『岩手史学研究』44	岩手史学会	

1965年　昭和40年

柏倉亮吉ほか	『城輪柵跡予備調査概報』	酒田市教育委員会	3.31
奈良修介ほか	「羽白目遺跡調査報告」『秋田考古学』25	秋田考古学協会	5.30
姉崎　岩蔵	「由利柵跡を探る」『鶴舞』15	本荘市文化財保護協会	11.10
新野　直吉	「金沢史蹟管見」『出羽路』28	秋田県文化財保護協会	11．
石橋　勝三	「再び「城柵等」に就いて」『岩手史学研究』47	岩手史学会	11．
吉成直太郎ほか	『角館誌第2巻（俘囚・戸沢・芦名編）』	角　館　町	12．1
新野　直吉	「摂関時代北辺史に関する2・3の管見」『摂関時代史の研究』		

1966年　昭和41年

柿崎　隆興	「古代の百姓」『出羽路』29	秋田県文化財保護協会	2．
秋田県教育委員会	「足田遺跡発掘調査概報」『秋文調報』10	秋田県教育委員会	3．

伊藤　玄三	「東北の古代窯業遺跡」『古代文化』16―3	古代学協会	3.
茂木　久栄	「駅路考」『出羽路』31	秋田県文化財保護協会	10.
板橋　　源	「金沢柵跡の調査―第3次金沢柵発掘調査略報（1）―」『出羽路』31	秋田県文化財保護協会	10.
板橋　　源	「文献史料にみえる金沢柵の立地条件と義家・家衡」『出羽路』31	秋田県文化財保護協会	10.
板橋　　源	「古代陸奥軍団考」『軍事史学』5	軍事史学会	

1967年　昭和42年

奈良修介ほか	『秋田県の考古学』	吉川弘文館	2.
田沢湖町教委	『武蔵野竪穴住居址群第1次調査報告』	田沢湖町教育委員会	3.
秋田県教育委員会	「足田遺跡発掘調査概報」『秋文調報』10	秋田県教育委員会	3.
今村義孝ほか	『羽白目遺跡調査概報』	昭和町教育委員会	3.
秋田県教育委員会	「金沢柵跡発掘調査概報」『秋文調報』12	秋田県教育委員会	3.
奈良　修介	「秋田県雄勝郡足田遺跡・城神廻り遺跡」『日本考古学年報』19	日本考古学協会	3.
佐藤　宗諄	「蝦夷の反乱と律令国家の崩壊」『史林』50―3	史学研究会	5.
伊東　信雄	「古代の城塞」『日本の考古学』Ⅶ歴史時代下	河出書房	8.
新野　直吉	「古代の蝦夷経営」『東北の歴史』上	吉川弘文館	9.
新野　直吉	「秋田城」『東北の歴史』上	吉川弘文館	9.
新野　直吉	「大野東人の征夷軍事行動」『軍事史学』9	軍事史学会	
佐川　良視	「奈良時代の開田」『横手郷土史資料』29	横手市教育委員会	

1968年　昭和43年

新野　直吉	「対夷問題をめぐる九世紀前中期の東北情勢」『日本歴史』237	吉川弘文館	2.
高橋　富雄	「東北古代史の性格―東北古代史の中から―」『秋大史学』15	秋田大学史学会	3.30
新野　直吉	「元慶の乱」『秋大史学』15	秋田大学史学会	3.30
門間　光夫	「推定古代郡衙址「石崎遺跡」の調査概報」『秋大史学』15	秋田大学史学会	3.
秋田県教育委員会	「武蔵野竪穴住居址群　第2次調査概報」『秋文調報』15	秋田県教育委員会	3.
新野　直吉	「七世紀後半の西奥羽情勢」『北奥古代文化』1	北奥古代文化研究会	4.30
新野　直吉	「古代奥羽地名に関する若干の考察」『古代文化』20―4	古代学協会	4.
富樫　泰時	「藤井甫公著　払田柵址研究日誌（1）」『秋田考古学』27	秋田考古学協会	5.
佐々木博康	「古代東北城柵の門における平面計画についての仮設」『日本歴史考古学論叢』2	雄　山　閣	7.

城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第8次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	10. 6
門間　光夫	「羽白目秋田城外塁烽遺跡について」『秋大史学』16	秋田大学史学会	12.
斎藤　　忠	「城柵跡」『日本古代遺跡の研究』総説	吉川弘文館	12.
新野　直吉	「律令制と古代東北」『勢陽論叢』 1		
新野　直吉	「弘仁二年十二月甲戌詔の周辺」『続日本紀研究』138・139	続日本紀研究会	
柿崎　隆興	『雄勝村・雄勝城関係資料』	個　　人	

1969年　昭和44年

加藤　　孝	「古代東北の木柵址形態の考古学研究」『東北学院大学東北文化研究所紀要』創刊号	東北学院大学	3.
高橋　富雄	「古代辺境村落試論いわゆる「堡村」の実態と問題点」『文化紀要』10	東北大学	3.
足利　健亮	「郡衙の境域について」『歴史研究』11	大阪府立大学	3.
奈良　修介	「秋田県南秋田郡羽白目遺跡」『日本考古学年報』17	日本考古学協会	3.
秋田県教育委員会	「足田遺跡発掘調査略報」『秋文調報』17	秋田県教育委員会	3.
奈良　修介	「秋田県横手市「金沢柵」伝説地」『日本考古学年報』17	日本考古学協会	3.
大塚　徳郎	「蝦夷征討」『平安初期政治史研究』	吉川弘文館	3.
新野　直吉	「秋田城・雄勝城関係烽遺について」『北奥古代文化』 2	北奥古代文化研究会	4.30
新野　直吉	『律令古代の東北』	北　望　社	7.16
今村　義孝	『秋田県の歴史』	山川出版社	11. 1
新野　直吉	『古代東北の開拓』	塙　書　房	11.30

1970年　昭和45年

鳥羽　正雄	「古代の城柵跡」『新版考古学講座』 6	雄　山　閣	6.
石橋　勝三	「弘仁征夷時の城柵に思う」『岩手史学研究』46	岩手史学会	7.
高井悌三郎	「郡衙跡」『新版考古学講座』 6	雄　山　閣	8.20
新野　直吉	「出羽柵と秋田城」『古代の日本』 8	角川書店	10.20
虎尾　俊哉	「律令制と古代東北」『古代の日本』 8	角川書店	10.20
岡田　茂弘	「多賀城と律令官衙」『古代の日本』 8月報6	角川書店	10.20
小野　正人	「後三年・金沢柵」『陶説』212	日本陶磁協会	11.
板橋　　源	「古代の城柵跡・東日本」『新版考古学講座』 6	雄　山　閣	
板橋　　源	「城塞・居館跡・東日本」『新版考古学講座』 6	雄　山　閣	

1971年　昭和46年

深田新一郎	『払田柵阯』	個　　人	2.12

深田新一郎	『払田柵阯（その２）』	個　人	3.15
富樫　泰時	「払田柵について」『宇母連木』	仙北町史談会	3.30
秋田県教育委員会	「金沢柵跡発掘調査概報」『秋文調報』23	秋田県教育委員会ほか	3.
板橋　源	「秋田県羽後町足田遺跡（第４次調査）」『日本考古学年報』19	日本考古学協会	4.
高橋　富雄	「烽の制度とその実態」『東北学院大学東北文化研究所紀要』３	東北学院大学	4.
奈良　修介	「秋田県横手市金沢町金沢柵跡」『日本考古学年報』19	日本考古学協会	4.
深田新一郎	『払田柵阯（その３）』	個　人	5.25
深田新一郎	『払田柵阯（その４）』	個　人	6.27
新野　直吉	「元慶の乱の史的意義」『歴史』41	東北史学会	6.
小野　正人	『秋田陶芸史稿』	秋田考古学協会	9.11
深田新一郎	『払田柵阯（その５）』	個　人	10.1
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第２次発掘調査概要』	酒田市教育委員会	10.9
高橋　富雄	「秋田城をめぐる諸問題」『日本歴史』281	吉川弘文館	10.
工藤　雅樹	「東北古代史像の形成」『国史談話会雑誌』15	東北大学国史研究室	11.
坂詰　秀一	「地方の官衙遺跡」『シンポジウム歴史時代の考古学』	学　生　社	9.10
板橋　源	「払田柵」『日本歴史大辞典』８	河出書房新社	

1972年　昭和47年

深田新一郎	『横手盆地における大曲周辺の古代地形』	個　人	2.13
岩見　誠夫	「南秋田郡若美町海老沢出土の須恵器に関して」『秋田考古学』30	秋田考古学協会	2.
今村義孝ほか	『羽白目遺跡（調査概報）』	昭和町教育委員会	3.31
秋田県教育委員会	「昭和46年度金沢柵跡発掘調査概報」『秋文調報』25	秋田県教育委員会ほか	3.
富樫泰時ほか	「足田門田遺跡発掘調査報告書」『羽後町文調報』	羽後町教育委員会	3.
山田　安彦	「古代東北における律令国家の漸移地帯」『人文地理』24―４	古今書院	4.
新野　直吉	「払田柵阯の現状と柵に関わる若干の考察（上）（下）」『古代文化』24―４・24―７	古代学協会	4～5
秋山　元秀	「陸奥の奥部―律令時代における地理的諸問題―」『史林』55―４	史学研究会	7.
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第２次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	8.26
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第４・５次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	10.14
高橋　崇	「陸奥・出羽の軍制」『史元』15	史　元　会	11.1
福田　和憲	「蝦夷征討と交通路」『史元』15	史　元　会	11.1
新野　直吉	「古代の由利（１）」『鶴舞』25	本荘市文化財保護協会	11.
深田新一郎	「横手盆地における大曲周辺の古代河川」『出羽路』49	秋田県文化財保護協会	11.

秋田県教育委員会	「足田遺跡第6次発掘調査略報」『秋文調報』26	秋田県教育委員会	12.20
高橋　富雄	「城輪柵跡の性格と年代」『東北大学教養学部紀要』15	東北大学	
山田　安彦	「律令国家の漸移地帯に関する歴史地理学的研究と方法論的反省」『岩手大学教育学部研究年報』32	岩手大学	

1973年　昭和48年

小野　正人	『北国秋田・山形の陶磁』	雄　山　閣	2.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和47年度秋田城発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
新野　直吉	「払田柵跡から新出土の木簡」『秋大史学』20	秋田大学史学会	3.
新野　直吉	「古代の由利（2）」『鶴舞』26	本荘市文化財保護協会	5.
伊藤鉄太郎	『土器と城廓』	個　　人	5.
新野　直吉	「雄勝城とその周辺」『秋田地方史の研究』	金沢文庫	6.15
新野　直吉	「出羽の国」『古代の国々』3	学　生　社	7.10
高橋　富雄	「払田柵と雄勝城」『日本歴史』302	吉川弘文館	7.
柿崎　隆興	「蟷螂の斧」『出羽路』52	秋田県文化財保護協会	7.
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第7次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	8.11
伊東　信雄	『古代東北発掘』	学　生　社	10.15
工藤　雅樹	「東北古代史と城柵・城柵の虚像と実像」『日本史研究』136	日本史研究会	10.
五城目町教育委員会	『石崎遺跡発掘調査概報』	五城目町教育委員会	11.
新野　直吉	「古代の由利（3）」『鶴舞』27	本荘市文化財保護協会	11.
工藤　雅樹	「東北古代史の再検討―その学説史的整理―」『歴史』43・44	東北史学会	11.
秋田県教育委員会	『中藤根遺跡』	秋田県教育委員会	12.15
山田　安彦	「東北における律令国家漸移地帯の地理的基礎」『地理学評論』46―11	日本地理学会	
横田　建一	「蝦夷の人口に関する一考察」『白鳳天平の世界』	創　元　社	

1974年　昭和49年

小野　　忍	「史跡「城輪柵跡」の調査」『羽陽文化』97	山形県文化財保護協会	1.
斎藤　　忠	「東北古代城柵の特質」『日本考古学・古代史論集』	吉川弘文館	2.12
高橋　富雄	「古代の烽とその遺跡」『日本考古学・古代史論集』	吉川弘文館	2.12
新野　直吉	『古代東北の覇者』	中央公論社	3.25
鍋倉勝夫ほか	『足田遺跡第7次発掘調査概報』	羽後町教育委員会	3.31
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和48年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
庄司　　浩	「奥六郡と清原氏」『立正史学』38	立正大学史学会	3.
加藤　　孝	「東北古代城柵に附設せられた烽櫓跡について」『東北学院大学論集　歴史学・地理学』4	東北学院大学	3.

坪井　清足	「地方官衙と城柵」『古代史発掘』9	講　談　社	4.8
弓野　正武	「元慶の乱をめぐる2・3の問題」 『北奥古代文化』6	北奥古代文化研究会	5.30
新野　直吉	「古代の由利（4）」 『鶴舞』30	本荘市文化財保護協会	6.
高橋　富雄	『古代蝦夷―その社会構造―』	学　生　社	7.5
佐々木和博	『東北古代城柵の諸問題」『遮光器』8	みちのく考古学研究会	7.
高橋　健治	「藤木墨書土器の出土状況報告書1～8」『秋田民報』	秋田民報社	7.27～8.20
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第9・10次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	8.10
水野　正好	「祭礼と儀礼」『古代史発掘』10都とむらの暮し	講　談　社	9.16
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第11・12次発掘調査現地説明会資料』	酒田市教育委員会	10.26
工藤　雅樹	「東北・北海道古代史の課題―喜田貞吉・津田左右吉・山内清男の方法―」 『松前藩と松前』6	松　前　町	10.
伊藤　玄三	「城柵・館跡」 『考古学ジャーナル』100	N.S.社	10.
払田柵(事)	「払田柵跡」 『第2・3次発掘調査現地説明会資料』	払田柵跡調査事務所	11.
山田　安彦	「出羽の古代交通路研究の回顧と展望」 『岩手大学教育学部研究年報』34	岩手大学	12.

1975年　昭和50年

坂詰　秀一	「東北北部における須恵器の生産」 『北奥の古代文化』平山久夫編	学　生　社	1.30
秋田県教育委員会	『手形山窯跡』	秋田県教育委員会	2.28
城輪柵跡発掘調査団	『城輪柵跡　第11・12次発掘調査概要』	酒田市教育委員会	2.
小野　正人	「陶片より見たる秋田中世史（上）―考古学と経済史の接点―」 『出羽路』54	秋田県文化財保護協議会	2.
新野　直吉	「山形の古代内陸駅路によせて」『羽陽文化』101	山形県文化財保護協会	3.15
小松　正夫	「秋田城跡出土土器（1）―土師器杯について―」 『秋田考古学』32	秋田考古学協会	3.
払田柵(事)	『払田柵跡　昭和49年度発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1974	秋田県教育委員会	3.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和49年度発掘調査概要』	秋田市教育委員会	3.
秋田県教育委員会	「城土手遺跡緊急発掘調査報告書・海老沢窯跡緊急発掘調査報告書」 『秋文調報』32	秋田県教育委員会	3.
能代市教育委員会	『大館遺跡第4次発掘調査概報』能代営擬定地	能代市教育委員会	3.
工藤　雅樹	「蝦夷論の課題と展望」『北奥古代文化』7	北奥古代文化研究会	4.20

新野　直吉	「県南古代史の2・3の謎」 『フィルド・ワークテキスト』	秋田県教育関係職員互助会	5.1
五城目町教育委員会	『石崎遺跡発掘調査報告書』第1～第3回合報	五城目町教育委員会	5.10
小野　正人	「陶片より見たる秋田中世史（中）－考古学の経済史の接点－」 『出羽路』55	秋田県文化財保護協会	5.
秋田県教育委員会	「秋田の古城柵」『教育秋田』	秋田県教育委員会	6.
小野　正人	「陶片より見たる秋田中世史（下）－考古学と経済史の接点－」 『出羽路』55	秋田県文化財保護協会	7.
虎尾　俊哉	『律令国家と蝦夷―若い世代と語る日本の歴史―』	評論社	7.
東北歴史資料館	『多賀城と古代日本』	東北歴史資料館	10.1
佐々木博康	「東北古代城柵関係史料雑考」 『岩手大学教育学部研究年報』35	岩手大学	10.
山田　安彦	「政治区画の歴史地理―古代東北における城柵と郡界に関する問題」 『歴史地理学紀要』17	歴史地理学会	
柿崎　隆興	『雲雀野通い五十年』	個人	

1976年　昭和51年

山中　敏史	「古代郡衙遺跡の再検討―郡衙の成立期を中心として―」 『日本史研究』161	日本史研究会	1.20
庄司　浩	「奥六郡と清原氏について」『古代文化』28―1	古代学協会	1.20
平川　南	「陸奥・出羽官衙財政について―いわゆる「蝦夷」との関連を中心として―」『歴史』48	東北史学会	1.
小野　忍	「城輪柵跡外郭線の調査」『羽陽文化』103	山形県文化財保護協会	2.
払田柵(事)	「払田柵跡」 『第2回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	3.13・14
払田柵(事)	『払田柵跡　昭和50年度発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1975	秋田県教育委員会	3.31
小野　忍	『史跡城輪柵跡　昭和50年度発掘調査概要』	酒田市教育委員会	3.
秋田県教育委員会	「成沢遺跡発掘調査報告書」『秋文調報』36	秋田県教育委員会	3.
桑原　滋郎	「東北地方における城柵の外郭線の構造」 『研究紀要』III	宮城県多賀城跡調査研究所	3.
杉渕馨ほか	『郷土館窯跡』	横手市教育委員会	3.
平川　南	「古代の白河郡について」 『関和久遺跡IV　福島県文化財調査報告書』44	福島県教育委員会	3.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和50年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
山田　安彦	『古代東北のフロンティア』	古今書院	4.30
奈良　修介	『秋田県の紀年遺物』	小宮山出版	6.30
平川　南	「払田柵・胆沢城跡・落合遺跡出土の木簡」 『第1回木簡研究集会記録』	木簡学会	7.
払田柵(事)	「払田柵跡」『第9次発掘調査現地説明会資料』	払田柵跡調査事務所	8.28

日野　久	「秋田城跡出土土器（2）」『秋田考古学』33	秋田考古学協会	8.
冨樫　泰時	「藤井甫公著　払田柵址研究日誌（2）」『秋田考古学』33	秋田考古学協会	8.
市浦村史編纂委員会	「東日流古城禄　万蔵寺蔵巻」『市浦村史資料編』(中)	市浦村	9.25
小松　正夫	「秋田城跡出土瓦について」『東北考古学の諸問題』	東出版寧楽社	9.
神　英雄	「条里制施行地域の北限をめぐって―建郡時期からの一考察―」『国史学研究』2	竜谷大学国史部会	9.
岡田　茂弘	「多賀城」『歴史公論』10	雄山閣	10.1
佐々木博康	「東北の城柵」『歴史公論』10	雄山閣	10.1
栗林新一郎	『蝦夷談義』	個人	11.10
佐々木博康	「東北古代城柵関係資料雑考（2）」『岩手大学教育学部研究年報』36	岩手大学	11.
新野　直吉	「古代東北の戦史　中央軍対現地勢の一千年」『歴史残花（長谷川才次編）』	善本社	12.5
加藤　孝	「弩・弩台考―古代東北の城柵跡の考古学的研究―」『東北学院大学論集歴史学・地理学』7	東北学院大学	12.
相馬　登	「秋田県払田柵周辺の条里制遺跡」『昭和51年度国史学会大会研究発表要旨』	国史学会	

1977年　昭和52年

払田柵(事)	「払田柵跡」『第3回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	2.5・6
新野　直吉	「払田柵の近世史料―元禄年間に記録があった」『秋田魁新報』	秋田魁新報社	2.23
工藤　雅樹	「城柵址と館址」『考古資料の見方』遺跡編	柏書房	3.15
平川　南	「出羽国府論」『研究紀要』Ⅳ	宮城県多賀城跡調査研究所	3.31
払田柵(事)	『払田柵跡　第9・10次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1976	秋田県教育委員会	3.31
小野　忍	『史跡城輪柵跡　昭和51年度発掘調査概要』	酒田市教育委員会	3.
佐藤　宗諄	「蝦夷の反乱と律令国家―「元慶の乱」を中心として―」『平安前期政治史序説』	東大出版会	3.
五十嵐芳郎ほか	『野形遺跡』	秋田考古学協会	3.
鍋倉勝夫ほか	『足田遺跡　第8次発掘調査概報』	羽後町教育委員会	3.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和51年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
平川　南	「東北古代史関係文献目録その1（1945～76)」『研究紀要』Ⅳ	宮城県多賀城跡調査研究所	3.
弥永　貞三	「大東急記念文庫本「和名類聚抄」の国郡部記載について」『歴史地理』93―1	日本歴史地理学会	3.
小野　忍	「城輪柵遺跡　第13～15次調査」『日本考古学年報』28	日本考古学協会	4.
小松　正夫	「秋田県の土師器について」『考古風土記』2	鈴木克彦	4.
桑原　滋郎	「多賀城跡と東北城柵の発掘」『歴史手帳』5―5	名著出版	5.1
桑原　滋郎	「東北の城柵」『城』	社会思想社	6.15

払田柵(事)	「払田柵跡」『第12次発掘調査現地説明会資料』	払田柵跡調査事務所	12. 3
桑原　滋郎	「東北の城柵」『探訪日本の城 1 』月報 5	小　学　館	12.
林　　陸朗	『古代末期の反乱』歴史新書（日本史）	教　育　社	
小野　　忍	「城輪柵跡について」『研究所だより』23	酒田市教育研究所	

1978年　　昭和53年

加藤孝ほか	『秋田県能代市所在　大館遺跡発掘調査報告書』	能代市教育委員会	2 .
高橋　　崇	「平安初期の奥羽」『古代の地方史』 6 奥羽編	朝倉書店	1 .20
平川　　南	「東北大戦争時代ー東北の動乱ー」		
	『古代の地方史』 6 奥羽編	朝倉書店	1 .20
新野　直吉	「俘囚長の動向」『古代の地方史』 6 奥羽編	朝倉書店	1 .20
虎尾　俊哉	「律令行政の諸相」「律令国家の奥羽経営」		
	『古代の地方史』 6 奥羽編	朝倉書店	1 .20
払田柵(事)	「払田柵跡」		
	『第 4 回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	1 .28・29
山形　尚一	「(3) 幻の由理柵を求めてー由理郷から由郷郡へー」		
	『野』 4	世　代　社	2 . 1
払田柵(事)	「山本郡衙説が有力」考古学ニュース		
	『考古学ジャーナル』145	N.S.社	2 .
平川　　南	「古代城柵に関する試論ー「古代国家と辺境」へのアプローチ」		
	『原始古代社会研究』IV	朝倉書店	2 .
平川　　南	「払田柵跡出土の新木簡について」『日本歴史』357	吉川弘文館	2 .
伊藤種秋ほか	「葛法窯跡分布調査報告書」『本荘市文調報』 2	本荘市教育委員会	3 .25
払田柵(事)	『払田柵跡　第11・12次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1977		
		秋田県教育委員会	3 .31
小野　　忍	「城輪柵遺跡の性格論をめぐって」『研究所報』30	酒田市教育委員会	3 .
小野　　忍	『史跡城輪柵跡　昭和52年度発掘調査概要』	酒田市教育委員会	3 .
平川　　南	「古代東北城柵の特質について一建郡との関連を中心として一」		
	『東北歴史資料館研究紀要』 4	東北歴史資料館	3 .
秋田県教育	「国指定史跡払田柵跡保存管理計画策定報告書」		
委員会	『秋文調報』58	秋田県教育委員会	3 .
佐藤　宗諄	「東北城柵をめぐる 2 ・ 3 の問題」『日本史研究』188	日本史研究会	4 .20
小野　　忍	「山形県城輪柵遺跡」『城輪柵遺跡（第16次)」		
	『日本考古学年報』29	日本考古学協会	4 .
山形　尚一	「(4) 幻の由理　を求めてー古代の出羽駅路ー」『野』 5	世　代　社	4 .
新野　直吉	『古代東北史の人々』	吉川弘文館	6 .10
藤岡謙二郎ほか	『古代日本の交通路』II	大　明　堂	6 .21
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和52年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	8 . 1
三上　礼子	「秋田県の古墳遺跡について」『秋田考古学』34・35	秋田考古学協会	8 . 1
石郷岡誠一	「秋田城跡出土土器（ 3)」『秋田考古学』34・35	秋田考古学協会	8 . 1
冨樫　泰時	「藤井甫公著　払田柵址出土研究日誌（ 3)」		
	『秋田考古学』34・35	秋田考古学協会	8 .

進藤　秋輝	「東北城柵発掘調査の現況」『第6回古代史サマーセミナーの記録』		8.
山形　尚一	「幻の由理柵を求めて―古四王神社と由理柵―」『野』7	世　代　社	8.
工藤　雅樹	「東北地方の陶硯」『日本の陶硯』	五島美術館	9.
畠山　憲司	「払田柵跡・最近の発掘調査成果」『秋大史学』25	秋田大学史学会	9.
山田　卓郎	『払田の柵を廻る川と文字』	個　　人	10.3
船木　義勝	「払田柵跡―最近の成果と課題」研究発表要旨	東北史学会	10.8
小野忍ほか	「城輪柵遺跡の内郭と性格について」『山形県民俗歴史論集』2	東北出版企画	11.3
河北新報社	『ものがたり古代東北』	河北新報社	11.25
東北歴史資料館	『多賀城と関連遺跡』	東北歴史資料館	11.
平川　　南	「多賀城・柵」『地方文化の日本史』2古代文化と地方	文一総合出版	12.
阿部　義平	「古代出羽国の発掘調査―堂の前遺跡とその周辺―」『日本歴史』363	吉川弘文館	
岡田　茂弘	「東北日本における古代城柵の外郭施設」『自然と文化（神尾明正先生退官記念論文集）』	神尾明正先生退官記念事業実行委員会	

1979年　昭和54年

払田柵(事)	「払田柵跡」『第5回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	2.3・4
奈文研埋文センター	「古代地方官衙遺跡関係文献目録　Ⅰ総論・東日本篇」『埋蔵文化財ニュース』18	奈文研埋文センター	2.28
工藤　雅樹	『角館誌』1考古・古代編	角　館　町	3.20
平川　　南	「古代東北城柵再論」『東北歴史資料館研究紀要』5	東北歴史資料館	3.30
払田柵(事)	『払田柵跡　第12次補足・第13～22次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1978	秋田県教育委員会	3.31
新野　直吉	「古代山本郡の成立―副川神社と余目について―」『大曲市郷土史資料』19	大曲市教育委員会	3.31
古川　雅清	「東北土方古代城柵官衙の外郭施設―所謂「櫓」跡について―」『研究紀要』Ⅵ	宮城県多賀城跡調査研究所	3.31
小野　　忍	「史跡城輪柵　昭和53年度発掘調査概要』	酒田市教育委員会	3.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和53年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
坂田　　泉	「古代東北地方の城柵相互間にみられる位置の関係」『東北学院大学東北文化研究紀要』10	東北学院大学	3.
関口　　明	「古代東北における建郡と城柵―出羽国雄勝郡を中心に―」『続日本紀研究』202	続日本紀研究会	4.1
河北新報社編集局	『蝦夷・東北の源流』	河北新報社	4.20
船木　義勝	「払田柵跡出土の木簡」『考古学ジャーナル』160	N.S.社	4.30
新野　直吉	「古代東北の城柵遺跡と東北の桃山文化」『フィルド・ワークテキスト』	秋田県教育関係職員互助会	5.1
山中　敏史	「国府・郡衙跡調査の歴史」『仏教芸術』124	毎日新聞社	5.25

桑原　滋郎	「陸奥・出羽の官衙遺跡」『仏教芸術』124	毎日新聞社	5.25
工藤　雅樹	「考古学から見た東北の古代寺院」『東洋学術研究』18－3	東洋哲学研究所	6.30
佐藤　禎宏	「仁和三年条の国府移転に関する覚書」『庄内考古学』16	庄内考古学研究会	8.31
払田柵(事)	「払田柵跡」『第28次発掘調査現地説明会資料』	払田柵跡調査事務所	9.8
柴田次雄ほか	『郷土史辞典　秋田県』	昌平社出版	9.20
平川　　南	「東北地方出土の木簡について」『木簡研究』創刊号	木簡学会	11.25
栄原永遠男	「1977年以前出土の木簡　秋田・払田柵跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	11.25
小松　正夫	「秋田・秋田城跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	11.25
佐藤　禎宏	「八森遺跡と出羽国府」『山形県地域史研究』5	山形県地域史研究協議会	

1980年　昭和55年

払田柵(事)	「払田柵跡」『第6回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	3.1・2
船木　義勝	「払田柵遺跡」『角川日本地名大辞典・秋田県』	角川書店	3.8
多賀城(研)	『多賀城跡　政庁跡図録編』	宮城県教育委員会	3.25
払田柵(事)	『払田柵跡　第23～30次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1979	秋田県教育委員会	3.31
小野　　忍	『史跡城輪柵跡　昭和54年度発掘調査略報』	酒田市教育委員会	3.
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和54年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
船木　義勝	「出土木簡事始」『古代学研究』92	古代学研究会	5.20
船木　義勝	「払田柵」『日本城郭大系』2	新人物往来社	7.15
高橋　健治	「古代「安隆寺」考1」『北方風土』1	秋田文化出版社	7.30
船木義勝ほか	『城神巡り遺跡　第3次発掘調査概要』	羽後町教育委員会	9.30
千葉三郎ほか	『後藤宙外一目で見るその生涯一』	後藤宙外翁顕彰会	10.31
船木　義勝	「1979年出土の木簡　秋田・払田柵跡」『木簡研究』2	木簡学会	11.25

1981年　昭和56年

杉渕　　馨	「物見窯跡について」『秋田地方史論集』	みしま書房	2.15
払田柵(事)	「払田柵跡」『第7回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	2.28・3.1
盛岡市教育委員会	『志波城跡1　太田方八丁遺跡範囲確認調査報告』	盛岡市教育委員会	3.31
払田柵(事)	『払田柵跡　第31～37次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1980	秋田県教育委員会	3.31
秋田県教育委員会	「藤木遺跡発掘調査報告書」『秋文調報』81	秋田県教育委員会	3.31
秋田県教育委員会	「内村遺跡発掘調査報告書」『秋文調報』82	秋田県教育委員会	3.31

秋田城(事)　『秋田城跡　昭和55年度秋田城跡発掘調査概報』　秋田市教育委員会　3.
小野　忍　『史跡城輪柵跡　昭和55年度発掘調査略報』　酒田市教育委員会　3.
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第1回後藤宙外と藤井東一」『広報せんぼく』　仙北町総務課　4.15
新野　直吉　「古代史上の秋田」『魁新書』1　秋田魁新報社　4.20
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第2回東北地方の古代城柵」『広報せんぼく』　仙北町総務課　5.20
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第3回政庁」『広報せんぼく』　仙北町総務課　6.20
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ」払田柵遺跡，第4回内郭と外郭その1」『広報せんぼく』　仙北町総務課　7.25
高橋　健治　「古代「安隆寺」考2」『北方風土』3　秋田文化出版社　7.30
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第4回内郭と外郭その2」『広報せんぼく』　仙北町総務課　8.25
冨樫公一郎　「古四王の宮の石据え」『虎落笛』19　グループ青人草　9.20
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第5回木簡」『広報せんぼく』　仙北町総務課　9.25
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第6回埋蔵文化財センターその1」『広報せんぼく』　仙北町総務課　10.25
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第6回埋蔵文化財センターその2」『広報せんぼく』　仙北町総務課　11.25
船木　義勝　「遠い祖先からの語りかけ　払田柵遺跡　第7回墨書土器」『広報せんぼく』　仙北町総務課　12.25
阿部　義平　「古代国家の実像を求めて―古代遺跡の旅―」『日本の博物館』4　講談社

1982年　昭和57年

高橋　健治　「古代「安隆寺」考3」『北方風土』4　秋田文化出版社　1.30
佐々木千代治　『横手盆地の古代史研究』　湯沢市昔を語る会　2.10
払田柵(事)　「払田柵跡」『第8回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』古代東北城柵官衙遺跡検討会　2.20・21
多賀城(研)　『多賀城跡　政庁跡本文編』　宮城県教育委員会　3.25
柏倉亮吉ほか　『山形県史』1原始・古代・中世編　山形県　3.25
払田柵(事)　『払田柵跡　第38～45次発掘調査概要』払田柵跡調査事務所年報1981　秋田県教育委員会　3.31
小野　忍　『史跡城輪柵跡　昭和56年度発掘調査概報』1・2　酒田市教育委員会　3.31
秋田城(事)　『秋田城跡　昭和56年度秋田城跡発掘調査概要』　秋田市教育委員会　3.
新野　直吉　『秋田の歴史』　秋田魁新報社　4.10
阿部　義平　「古代の城柵跡について」『国立歴史民俗博物館研究報告』1　国立歴史民俗博物館　6.30
高橋　崇　「「払田柵」出土木簡について」『アルテス・リベラレス』30（岩手大学人文社会科学部記要）　岩手大学　7.
払田柵(事)　「払田柵跡」『第47次発掘調査現地説明会資料』　払田柵跡調査事務所　8.28

佐々木千代治	「雄勝城をめぐる古代史」『北方風土』5	秋田文化出版社	10.10

1983年　昭和58年

払田柵(事)	「払田柵跡」『第9回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	2.26・27
小野　忍	『史跡城輪柵跡　昭和57年度発掘調査概報』1～4	酒田市教育委員会	3.31
払田柵(事)	『払田柵跡　第46～52次発掘調査概要』	払田柵跡調査事務所年報1982 秋田県教育委員会	3.31
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和57年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.
高橋　崇	「古代出羽の軍制」『角田文衛博士古稀記念古代学叢論』		4.9
払田柵(事)	「払田柵跡」『第53次発掘調査現地説明会資料』	払田柵跡調査事務所	7.30
山崎　文幸	「払田柵遺跡」『仙北風土記』(上)	秋田文化出版社	10.15
進藤　秋輝	「東国の守り」『日本歴史考古学を学ぶ』(上)	有　斐　閣	10.30
船木　義勝	「1982年出土の木簡秋田・払田柵跡」『木簡研究』5	木簡学会	11.25
木崎和廣ほか	「東北の古代史」『北方風土』7	秋田文化出版社	11.30
新野　直吉	「東日流外三郡誌についての暫定的私見」『国書逸文研究』12	国書逸文研究会	12.20

1984年　昭和59年

払田柵(事)	「払田柵跡」『第10回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』	古代東北城柵官衙遺跡検討会	1.28・29
桑原　滋郎	「多賀城跡」『日本の美術』213	至　文　堂	2.15
秋田城(事)	『秋田城跡　昭和58年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教育委員会	3.31
大野　憲司	『四十二館跡発掘調査報告書』	大曲市教育委員会	3.31
小野　忍	『史跡城輪柵跡　昭和58年度発掘調査概報』	酒田市教育委員会	3.31
払田柵(事)	『払田柵跡　第49―2～3・53・54次発掘調査概要』	払田柵跡調査事務所年報1983 秋田県教育委員会	3.31
渡辺育子ほか	「律令制の展開と秋田」『新秋田風土記』	創　土　社	4.
山崎　文幸	「通称ホイド清水の語源について」『宇母連木』10	仙北町史談会	4.
新野　直吉	「秋田県の古代城柵」『暦史手帖』12―5	名著出版	5.
高橋　富雄	「秋田城と多賀城」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
阿部　義平	「古代の城柵像と秋田」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
三舟　隆之	「古代城柵と附属寺院」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
平川　南	「木簡から見た城柵」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
船木　義勝	「払田柵跡―調査10年間の概要―」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
小松　正夫	「秋田城―遺構と遺物―」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
宇佐美正利	「秋田城の成立と展開―文献史料を中心として―」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
瀧音　能之	「古四王神社の由来について」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
荒井　秀規	「古代出羽城柵研究史」『歴史手帖』12―5	名著出版	5.
庄内　昭男	「西ヶ沢窯跡・中山窯跡」『平鹿町史』	平　鹿　町	9.1
矢野　和之	「払田柵」『Voice(ボイス)』81	PHP研究所	9.1

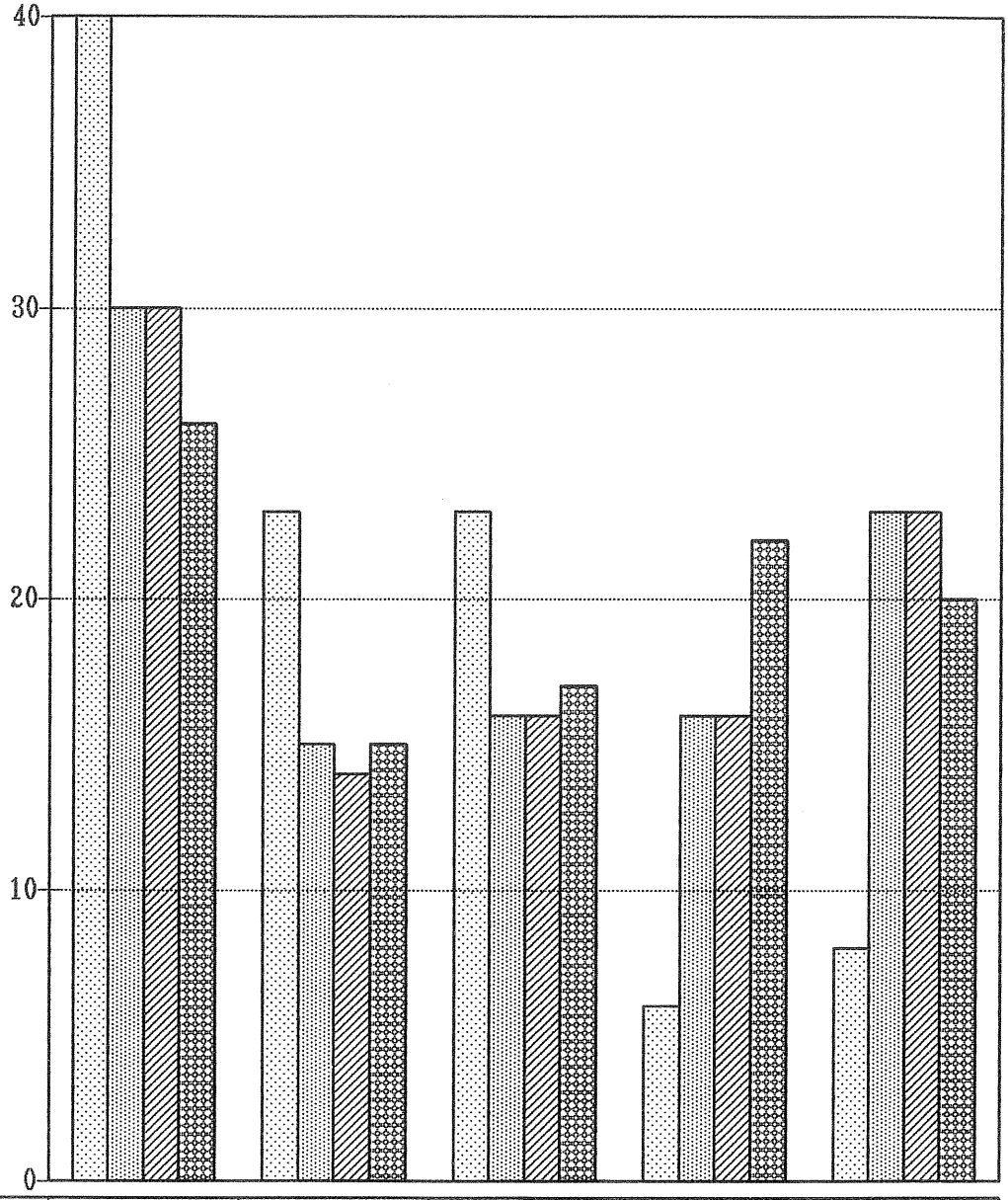
新野　直吉　「古代俘囚論」『日本歴史』438　吉川弘文館　11. 1
山中　敏史　「国衙・郡衙の構造と変遷」『講座日本歴史』2　東京大学出版会　11.25
高橋　　崇　「再び「払田柵」出土木簡について」
『マルテス・リベラレス』35　岩手大学人文社会科学部紀要　11.

1985年　昭和60年

払田柵(事)　「払田柵跡」
『第11回古代東北城柵官衙遺跡検討会資料』古代東北城柵官衙遺跡検討会　2 .10・11
払田柵(事)　『払田柵跡　第55～59次発掘調査概報』払田柵跡調査事務所年報1984
秋田県教育委員会　3 .31
山崎　文幸　「払田柵跡出土の文字資料」『宇母連木』　仙北町史談会　3 .

建物群の面積

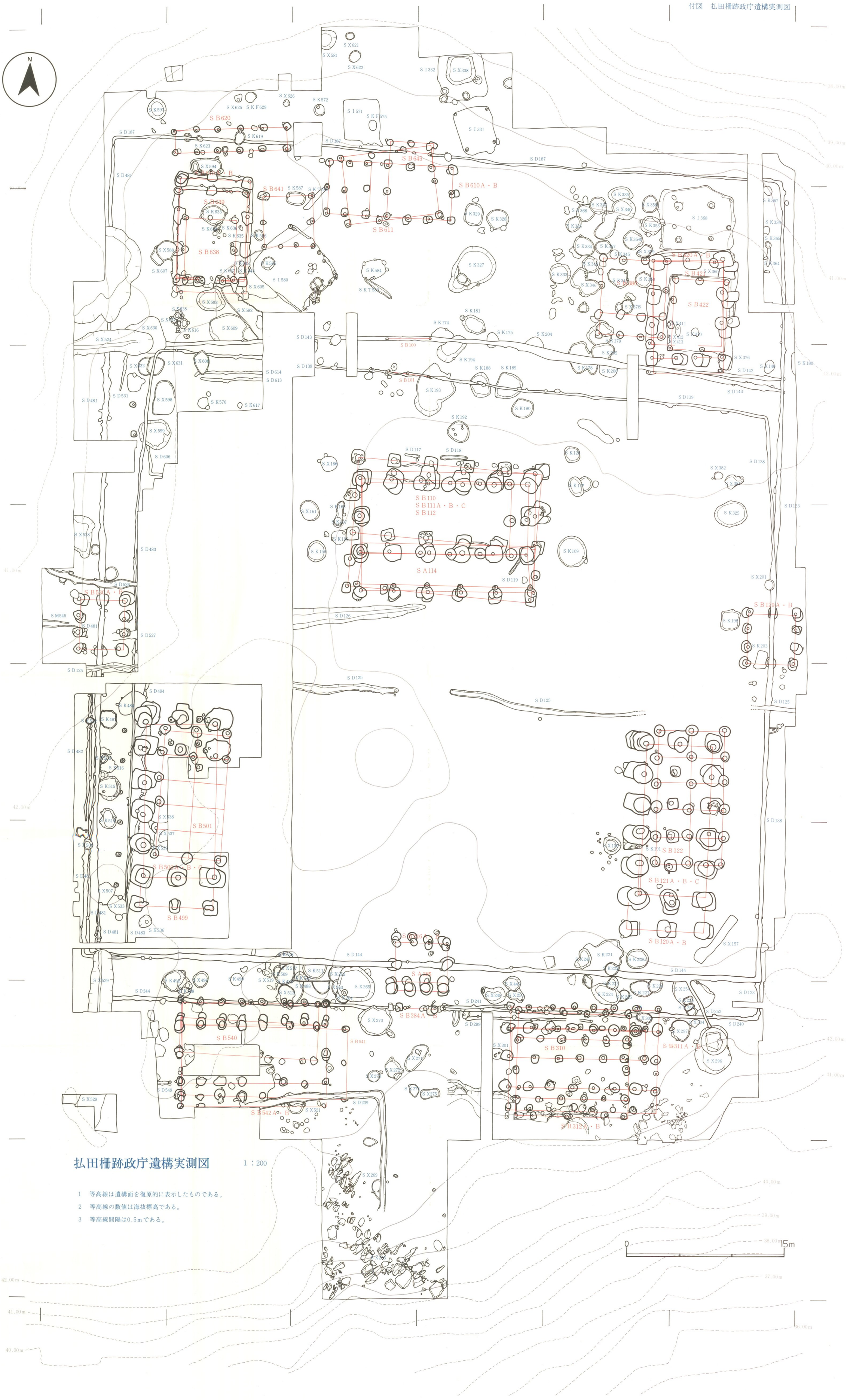
（単位：％）



	正殿	東脇殿	西脇殿	東前殿	西前殿
第Ⅰ期	40	23	23	6	8
第Ⅱ期	30	15	16	16	23
第Ⅲ期	30	14	16	16	23
第Ⅳ期	26	15	17	22	20

N
S B620
S B640A・B
S B639
S B638
S B641
S B645
S B610A・B
S B611
S B380
S B421
S B422
S B100
S B101
S B110
S B111A・B・C
S B112
S A114
S B530A・B
S B120A・B
S B501
S B499
S B122
S B121A・B・C
S B120A・B
S B246A・B
S A285
S B284A・B
S B540
S B541
S B542A・B
S B310
S B311A・B
S B312A・B
0
15m

遺構配置図



払田柵跡政庁遺構実測図

1：200

1　等高線は遺構面を復原的に表示したものである。
2　等高線の数値は海抜標高である。
3　等高線間隔は0.5mである。